

平成27年度

事業計画書



公益財団法人 静岡市文化振興財団

平成27年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、直近5か年（平成25年度から平成29年度）で行うべき行動の指針として「経営改革推進行動計画」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージアム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

IV 事業内容

■ 公益目的事業

公1 演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

1 文化鑑賞事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

2 普及啓発事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

3 市民の自発的な文化活動促進事業

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

4 支援育成事業

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

5 連携事業

演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

6 調査研究事業

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

■ 収益事業

収1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置、自動販売機設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) 清涼飲料水等の自動販売機の設置
- (3) オリジナルCDの頒布等
- (4) 事務スペース貸与

収2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

V 事業内容 附属明細書

1 文化鑑賞事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎等公共のコミュニティー空間を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全12回)
2	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちが質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	1月 (全1回)
3	竹久夢二展	静岡市が所蔵する竹久夢二作品をより多くの市民に見ていただく。	蒲原・旧五十嵐邸における竹久夢二展を年1回開催する。	9月 (全1回)
4	平野富山作品等の保管及び展示	静岡市が所蔵する平野富山寄贈作品等をより多くの市民に見ていただく。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年 (全1回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	「結びの庭」静岡公演 (共催:静岡朝日テレビ)	優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供。	人気劇作家による演劇公演の実施。	4/7 (全1回)
2	徳川家康公顕彰四百年記念事業 中村勘九郎、中村七之助 新緑特別 公演2015 (共催:静岡新聞・静岡放送)	直に触れる機会の少ない、歌舞伎の公演を行い、日本文化の良さを再認識する。	日本の伝統芸能である歌舞伎の公演の実施。	5/17 (全2回)
3	ロビーコンサート	公募アーティストと招待アーティストによるコンサートを定期的に行う事により、施設の周知とアーティスト相互の交流を図る。	中央ロビー1階での、公募アーティスト・招待アーティストによるコンサートの実施。	6月、9月、 12月、3月 (全4回)
4	ダンス王国Shizuoka 東京バレエ団 公演 (共催:静岡朝日テレビ)	優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供。	東京バレエ団によるバレエ公演の実施。	10/10 (全1回)
5	高校生吹奏楽フェスティバル (共催:静岡県高等学校吹奏楽連盟 中部支部)	各高校の吹奏楽部に交流の機会と発表の場を提供する。	静岡県中部高校の吹奏楽部を集め、フェスティバルを開催。	10/17 (全1回)
6	児童向け舞台鑑賞事業 (共催:静岡朝日テレビ)	幼少期から舞台芸術の鑑賞機会を提供する。	児童を対象とした舞台鑑賞事業の実施。	3/19 (全3回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	清水にぎわい落語まつり	伝統芸能を気軽に鑑賞する機会を提供するとともに、施設の設置目的である清水駅周辺地域のにぎわい創出を図る。	マリナート、清水テルサ、駅周辺商店街と連携し、3日間にわたって駅周辺の施設を活用した落語鑑賞事業を実施。	10月 (全8回)
2	徳川家康公顕彰四百年記念事業 ミュージカル「レ・ミゼラブル」 静岡公演	優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供(質の高い事業の推進)。	1985年のロンドン初演以来、全世界で6,500万人以上を動員してきたミュージカル『レ・ミゼラブル』の静岡初公演。	9/17～9/24 (全12回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	オーケストラを聴こう レイフ・オヴェ・アンスネス(指揮、ピアノ) マーラー・チェンバー・オーケストラ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外からのアーティストの積極的な招聘)。	1997年設立以来名立たる名指揮者、ソリストと名演を残してきたマーラー・チェンバー・オーケストラによるコンサート。	5/14 (全1回)
2	子どものためのコンサート 小曾根真 子どものためのジャズ・ライブ	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	日本が世界に誇るジャズ・ピアニスト、小曾根真による情熱的な演奏とウィットに富んだお話しを交えた子どものためのコンサート。	6/6 (全1回)
3	ブラヴォー・アンコール！ 間宮芳生の声Ⅰ オペラ《ボボイ》	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	初代芸術監督間宮芳生作曲のオペラ《ボボイ》をSPAC-静岡県舞台芸術センター総監督 宮城聡による新演出での再演。	6/28 (全1回)
4	ブラジル音楽の世界～アントニオ・カルロス・ジョビンとその周辺～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	20世紀のブラジル音楽を代表する作曲家、アントニオ・カルロス・ジョビンの作品を中心に魅力溢れるブラジル音楽の深淵を紹介する。	7/25 (全1回)
5	第20回「静岡の名手たち」 オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/12 (全1回)
6	静岡・室内楽フェスティバル2015 ギター・カルテット 福田進一と仲間たち	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	日本を代表するギタリスト福田進一とその弟子たちによるギター・アンサンブル。	9/26 (全1回)
7	ピーター・ゼルキン ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外からのアーティストの積極的な招聘)。	世界の名立たる指揮者たちと共演を重ねてきたゼルキンによるピアノリサイタル。	10/3 (全1回)
8	静岡・室内楽フェスティバル2015 ハンスイェルク・シェレンベルガー× モーリス・ブルグ ～オーボエの帝王2人の競演による バロック音楽の夕べ～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外からのアーティストの積極的な招聘)。	世界的オーボエ奏者によるコンサート。	10/14 (全1回)
9	静岡・室内楽フェスティバル2015 J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 全曲	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	プロフェッショナル・オーケストラのメンバーとして、またソリストとして活躍する ヴィルトゥオーゾが静岡に集結しバッハの名曲を披露する。	10/24 (全1回)
10	静岡・室内楽フェスティバル2015 ロシア民族楽器四重奏団 モスクワ・クアルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外からのアーティストの積極的な招聘)。	ロシアの民族楽器によるコンサート。	11/6 (全1回)
11	静岡・室内楽フェスティバル2015 AOI・レジデンス・クアルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/15 (全1回)
12	望月哲也 テノール・リサイタル ～オペラ・アリアの夕べ～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	日本随一のテノール歌手、望月哲也によるリサイタル。	11/20 (全1回)
13	オーケストラを聴こう ブラームス:交響曲全集Ⅰ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	ソリストには、ヴァイオリンの堀米ゆず子を迎える。ブラームスの交響曲全曲演奏の第1弾。	1/10 (全1回)
14	間宮芳生の声Ⅱ 白い風、夜の歌 アメリカ・インディアンの神話による	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	初代芸術監督、間宮芳生にオマージュを捧げる公演第2弾。	1/30 (全1回)
15	びわ湖ホール声楽アンサンブル ～日本合唱音楽名曲選～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)。	日本を代表する指揮者、沼尻竜典率いる「びわ湖ホール声楽アンサンブル」による、日本合唱音楽を聴かせる演奏会。	2/11 (全1回)
16	岩手・宮古の黒森神楽	伝統芸能や民俗芸術に触れる機会の充実、伝統文化に対する意識の向上。	東日本大震災後、いち早く活動を再開し、東北に勇気を与えた岩手県宮古の黒森神楽。	3/13 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
17	AOI・レジデンス・クワルテットin東京	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)と「静岡文化」の 発信。	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団による コンサート。	11/14 (全1回)
18	オルガン¥500コンサート I 長井浩美	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より 親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	5/5 (全1回)
19	オルガン¥500コンサートII 塚谷水無子	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より 親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	9/16 (全1回)
20	静岡・音楽館×科学館×美術館 共 同事業 静岡・室内楽フェスティバル 2015 フィラデルフィア美術館浮世絵名品 展 ミュージアム・コンサート 後藤幸浩 &水島結子 琵琶デュオ・コンサート (仮称)	音楽、科学、美術の境目を超え、総合的 な文化空間を創造する。	琵琶奏者2名によるミュージアム・コンサ ート。	9/27 (全1回)
21	旧マッケンジー住宅演奏会 春のピアノ・コンサート	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者の人材育成と地域文化 財のより広い周知を図る。	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者によるピアノ・リサイタ ル。(キニナルスキニナルプロジェクト・南 部生涯学習センター連携事業)	5/24 (全1回)
22	静岡・室内楽フェスティバル2015 旧マッケンジー住宅演奏会 秋の室内楽	アマチュア演奏家への発表の機会の提 供と、地域の文化財のより広い周知を図 る。	アマチュアのアンサンブルによるコンサ ート。静岡音楽館AOIが主管する「静岡・室 内楽フェスティバル2015」の一環として開 催。(南部生涯学習センター連携事業)	10/25 (全1回)
23	静岡・室内楽フェスティバル2015 「静岡の名手たち」によるコンサート 川口渚央 クラリネット・コンサート (仮称)	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者を起用し、人材の育成 を図る。	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者によるクラリネット・コン サート。静岡音楽館AOIが主管する「静 岡・室内楽フェスティバル2015」の一環と して開催。(キニナルスキニナルプロジェ クト・健康文化交流館連携事業)	11/7 (全1回)
24	静岡・室内楽フェスティバル2015 「静岡の名手たち」によるコンサート	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者を起用し、人材の育成 を図る。	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の 名手たち」合格者によるコンサート。静岡 音楽館AOIが主管する「静岡・室内楽フェ スティバル2015」の一環として開催。(キニ ナルスキニナルプロジェクト・葵生涯学習 センター連携事業)	秋 (全1回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大原美術館展 名画への旅	国内有数のコレクションを持つ大原美術館の所蔵品から、近現代絵画の名品を選びすぐって紹介する。	西洋と日本の近現代絵画の名品を紹介するとともに、日本で最も早く開館した美術館のひとつであり、現在も意欲的な活動を続ける同館の姿を紹介する。	4/18～5/31 (39日間)
2	青磁のいま―受け継がれた技と美南宋から現代まで	東京国立近代美術館工芸館の企画により、国宝、重要文化財等の中国・宋代の名品から現代作家による作品まで一堂に展覧する。	青磁に絞って、伝世の名品と現代作品を同時に展覧する試みはこれまで例をみない。ユニークな切り口で奥深い青磁の魅力を紹介する。	6/13～8/16 (56日間)
3	錦絵誕生250年 フィラデルフィア美術館浮世絵名品展 春信一番！写楽二番！	フィラデルフィア美術館が所蔵する4,000点に及ぶ浮世絵作品の中から選りすぐって約150点を展示する。	浮世絵は明治期に海外に多数流出し、海外に優れたコレクションが多い。まだまとまって日本で紹介されたことのない同館の里帰り展を実現し、貴重な作品の数々を紹介する。	8/23～9/27 (36日間)
4	ちひろ美術館 世界の絵本原画コレクション展 絵本をひらくと	ちひろ美術館と共同で、ちひろ美術館が所蔵する世界の絵本原画約26,750点の中から、選りすぐった約180点を展示する。学校や図書館等と連携し、普及事業を展開する。	宮城県美術館とならび、国内有数のコレクションを誇る、ちひろ美術館の所蔵作品により、子どもから大人まで幅広く親しまれる世界の絵本原画の魅力を紹介する。	10/10～11/23 (39日間)
5	生誕120周年記念 芹沢銈介展 (仮称)	芹沢銈介美術館と連携し2会場開催とすることで、2館の回遊性を高め、多くの市民に静岡市出身で活躍した芹沢銈介の芸術を再認識してもらう機会とする。	生誕120周年を記念し、芹沢銈介美術館と共同で同館所蔵の芹沢作品や芹沢が集めた世界の工芸品を紹介する。	12/5～1/11 (29日間)
6	スター・ウォーズ展 未来へつづく、創造のビジョン。	映画スター・ウォーズの新作公開(12/18予定)に合わせ、ミニチュアモデル、小道具、コスチューム、コンセプトアート、スケッチなど貴重な資料で、壮大なスペースオペラの世界を紹介する。	スター・ウォーズは、初公開以来35年間に渡り、シリーズ制作が続くロングヒット作で、多方面に与えたその影響は図り知れない。本展では、ルーカスフィルムの全面協力の元、美術的側面からその魅力を紹介する。	1/23～3/27 (56日間) ※予定
7	受託事業― 賀茂別雷神社第42回式年遷宮記念 ／徳川家康公顕彰四百年記念事業 神の葵と将軍の葵―京都洛北世界 遺産上賀茂神社展―	貴重な文化財の鑑賞機会を提供することで、市民の文化的関心に応え、歴史・文化に親しむ市民層の育成を図る。	京都最古の神社賀茂別雷神社(通称名 上賀茂神社)の御神宝により、静岡ゆかりの徳川家と京都の上賀茂神社を、葵をキーワードで紹介する。	4/1～4/5 (5日間)
8	交流事業―展示事業 Shizubi Project (未定)	誰もが無料で気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”で開催することで、市民に“偶然に”現代の多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。また、展覧会図録の刊行により、事業を一過性のものとせず、より広域的な当該事業の発信にも寄与する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした、現代のアートシーンを紹介する展示の実施及び展覧会図録の刊行。	未定 (全1回)
9	交流事業―パフォーマンス事業	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、ダンスをはじめとする“舞台芸術”という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	専門家を招聘して、ダンス等をはじめとしたパフォーマンス事業を実施する。	未定 (全1回)

2 普及啓発事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	伝統芸能ワークショップ	伝統芸能を楽しむポイントを体験を通じて伝え、参加者が伝統芸能に興味を持って接することができるようになる。	子供を中心とした市民に伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップ。	8月 (全1回)

(文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡文化情報誌「しずおかイベントニュース」発行	事業・イベント情報を情報誌にして市内に配布することで市民にイベント情報を得る機会を作り、文化活動を促す。	財団及び財団管理施設の事業・イベント情報誌を発行する(毎月発行、各8,000部)。	通年 (全12回)

(中勤助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勤助文学記念館顕彰事業講演会	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助および中勤助文学を題材とした講演会。	11月、1月 (全2回)
2	中勤助文学記念館20周年記念事業講演会	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助および中勤助文学を題材とした講演会。	6月 (全1回)
3	中勤助文学記念館20周年記念事業展示会	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助および中勤助文学を題材とした展示会。	2月 (全1回)
4	中勤助文学記念館20周年記念事業朗読会	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助文学記念館を会場に、俳優が中勤助作品を朗読する。	5月～6月 (全1回)
5	中勤助文学記念館20周年記念事業怪談話イベント	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助文学記念館を会場に、講談等を行う。	8月～9月 (全1回)
6	中勤助文学記念館20周年記念事業コンサート	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助文学記念館を会場に、コンサートを行う。	10月～11月 (全1回)
7	中勤助文学記念館20周年記念事業詩歌作成講座	中勤助文学及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	俳句などの作成講座を通して中勤助作品を周知する。	10～11月 (全1回)

(旧マッケンジー住宅)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	旧マッケンジー住宅顕彰事業	旧マッケンジー住宅の周知と、マッケンジー夫妻の功績の顕彰することで、市民の文化財に対する理解を深める。	旧マッケンジー住宅を会場とし、施設の周知及び顕彰を兼ねた講演会等文化事業。	秋 (全1回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キニナルスキニナルプロジェクトダンス王国Shizuokaコミュニティダンス公演事業	市民公演等を実施し、気軽に身体表現に触れるきっかけを作り、表現の喜びを提供する。	「全ての人にダンスを」をテーマに市民公演、ワークショップ等の実施。	2月 (全2回)
2	キニナルスキニナルプロジェクトダンス王国Shizuokaワークショップ	コミュニティダンスへの理解を深める。	コミュニティダンスの体験を行うワークショップ。	8月～3月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	キニナルスキニナルプロジェクト ダンス王国Shizuoka コミュニティダンスアカデミー	コミュニティダンスに関わる人材養成。	コミュニティダンスに関する人材養成ワークショップの実施。	7月、12月 (全2回)
4	ダンス王国Shizuoka 東京バレエ団公演関連事業 (共催:静岡朝日テレビ)	気軽に身体表現に触れるきっかけを作り、表現の喜びを提供する。	市民を対象とした、普及ワークショップの実施。	9月～10月 (全1回)
5	リージョナルシアター事業 ((公財)地域創造アーティスト派遣事業)	地域課題に対して、演劇の手法を用いたワークショップの開発及びファンリテーターの養成。	演劇の手法を活用した、学校へのアウトリーチや市民対象のワークショップの実施。	5/14～15 10/14～10/22 (全6回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第17期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う。(特色ある事業の実施)	うた、「音あそび」、「リズムあそび」、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	5/6～3/5 (全24回)
2	AOIのオープン・デイ2015	市民にAOIの活動を広く周知し、AOIが実施する事業への理解を深める。	施設の無料開放日として一般公開。また公開に合わせ、施設内のあらゆるところで、ミニコンサートや楽器体験などのイベントを開催。	8/8 (全1回)
3	関連講演会Ⅰ オペラ《ボボイ》 プレ・コンサート・トーク	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	「コンサート・シリーズ」に関連したプレ・トーク	6/28 (全1回)
4	関連講演会Ⅱ 「弦楽四重奏の楽しみ方」	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	「コンサート・シリーズ」に関連した講演会	11/15 (全1回)
5	関連講演会Ⅲ「東北再生の道」	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	「コンサート・シリーズ」に関連した講演会	3/13 (全1回)
6	“この1曲”をとことん語る 曲目 間宮芳生:オペラ《ボボイ》	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	コンサート・シリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員らが解説。	5/29 (全1回)
7	“この1曲”をとことん語る 曲目 D.ショスタコービッチ:弦楽四重奏曲第1番 ハ長調 op.49	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	コンサート・シリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員らが解説。	10/9 (全1回)
8	“この1曲”をとことん語る 曲目 L.v.ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第1番 ハ長調 op.18-1	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	コンサート・シリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員らが解説。	10/22 (全1回)
9	はじめての現代音楽 G.ガーシュウィン	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	現代音楽をテーマに、作曲者とその楽曲について静岡音楽館AOI学芸員らが解説。	9/10 (全1回)
10	はじめての現代音楽 A.シェーンベルク	「コンサート・シリーズ」に対する理解をより深める。	現代音楽をテーマに、作曲者とその楽曲について静岡音楽館AOI学芸員らが解説。	12/18 (全1回)
11	どこでもAOI 野平一郎ピアノ・ミニコンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	未定 (全1回)
12	AOI通信事業	静岡音楽館で実施する事業やイベント等の紹介の外、音楽に関する文化情報の発信を行う。	事業やイベント等の紹介のほか、音楽に関する文化情報の発信を行い、音楽文化への理解と関心を深める機会を提供する。	年4回 (全4回)
13	第42回静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者のなかから日本リコーダー・コンテスト(全国大会)の出場者が選抜される。	1/31 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
14	特別支援学校・学級の子どもの見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを行う。	6月、9月 (全3回)
15	終戦70年に考える ヴァーグナーとヒトラー	クラシック音楽への理解と関心を高めるためオーケストラに関する入門講座を行い、静岡音楽館を広く市民にPRすると共に、同施設への来訪を促す。	静岡音楽館AOIの元学芸員で生涯学習センター長による音楽と歴史に関する講演会。(西部生涯学習センター連携事業)	5/15 (全1回)
16	クラシック音楽の歴史	市民のクラシック音楽に関する理解の深化と、市民を主体とする音楽活動への動機づけ。	クラシック音楽史をテーマとして、静岡音楽館AOIが培ってきたノウハウを活用した講演会を実施。(長田生涯学習センター連携事業)	5/16、23、30 (全3回)
17	子どもたちが演じる静岡の民俗芸能	市民の地域芸能の対する興味関心の創出と理解の深化。	静岡の地域民俗芸能をテーマとして、静岡音楽館AOIが培ってきたノウハウを活用した講演会を実施。(健康文化交流館連携事業)	6/11 (全1回)
18	“この1曲”をとことん語る 曲目 W.A.モーツァルト:レクイエムニ短調 K.626 およびその他の宗教音楽	クラシック音楽に関する理解の深化と、市民を主体とする音楽活動への動機づけ。	クラシック音楽をテーマとして、静岡音楽館AOIが培ってきたノウハウを活用した講演会を実施。(薬科生涯学習センター連携事業)	7/4、11 (全2回)
19	“この1曲”をとことん語る 曲目 A.C.ジョービン:イパネマの娘	音楽に関する教養を高めると共に、静岡音楽館の活動を周知する。	静岡音楽館AOIで演奏される楽曲をテーマとした講演会を実施。(大里生涯学習センター連携事業)	7/24 (全1回)
20	“この1曲”をとことん語る 曲目 間宮芳生:謡曲《白い風ニルチツイ・リガイが通る道》	音楽作品を通じてアメリカ先住民族の文化について触れ、民族の多様性の尊重、多文化共生について考える。	静岡音楽館AOIで演奏される楽曲にちなみ、アメリカ先住民族ナヴァホ族の文化を知る講演会を実施。(南部生涯学習センター連携事業、南部事業計画表記は、講演会「アメリカ先住民族の文化を知ろう」)	12/18 (全1回)
21	“この1曲”をとことん語る 曲目 J.ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」の音楽	音楽に関する教養を高めると共に、静岡市美術館の活動を周知する。	静岡市美術館「スター・ウォーズ展」にちなみ、その映画音楽をテーマとした講演会を実施。(キニナルスキニナルプロジェクト・南部生涯学習センター連携事業)	1/21 (全1回)
22	“この1曲”をとことん語る 曲目 J.ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」の音楽	音楽に関する教養を高めると共に、静岡市美術館の活動を周知する。	静岡市美術館「スター・ウォーズ展」にちなみ、その映画音楽をテーマとした講演会を実施。(キニナルスキニナルプロジェクト・静岡市美術館連携事業)	2/13 (全1回)
23	はじめてのAOI①	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館AOIのホール等の見学やオルガンの試聴等を行う。(キニナルスキニナルプロジェクト・東部生涯学習センター連携事業)	未定 (全1回)
24	はじめてのAOI②	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館AOIのホール等の見学やオルガンの試聴等を行う。(キニナルスキニナルプロジェクト・北部生涯学習センター連携事業)	7/30 (全1回)
25	はじめてのAOI③	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館AOIのホール等の見学やオルガンの試聴等を行う。(美和生涯学習センター連携事業、「アカデ美和子どもカレッジ」の一環として実施)	未定 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、科学的な原理・原則、科学技術、その科学的な価値などを伝える。	「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等。	通年 (296日間)
2	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	大型実験の演示とコメントを通して、身近な事物や事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説する。	通年 (全20回)
3	テーブルサイエンス	科学的な要素をテーマとした実験を行い、対話を通して来館者の科学への興味・関心を高める。手軽に再現可能な実験も取り上げ、科学の身近さも紹介する。	月ごとのテーマに沿った実験を行う。観覧者の目線で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	通年 (全23回)
4	わくわく科学工作	科学的な要素を含み、かつ手軽に体験できる工作テーマにより、ものづくりや、作品を使った科学遊びの機会を市民に提供する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは基本的に月替わりとする。	通年 (全24回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	サイエンス玉手箱	工作や実験などの体験を通して、科学に対する興味・関心を広げる。出展講師は外部から募り、スタッフ間の人的交流や、科学普及活動への市民参画も促す。	教員や科学愛好家などの市民が講師となり、市民に科学の不思議さ、楽しさ、面白さを紹介するワークショップを行う。	通年 (全21回)
6	る・く・るワークショップ	本館職員の得意分野における知見等をもとに体験プログラムを企画・提供し、多彩な切り口から来館者に科学への興味・関心を高めてもらう。	自由参加形式の体験型ワークショップとし、プログラムに応じて館内の適所を会場として実施する。	通年 (全8回)
7	幼児向けワークショップ	幼児とその保護者に対して、様々な科学的現象に関する不思議さや面白さを体験を通じて伝え、将来の科学的なりテラシー獲得の一助となるよう図る。	幼児(親子)向けに特化し、科学体験の楽しさ、不思議さを紹介する自由参加イベント。	各月 第2、4土曜 (全21回)
8	カブラ事業「カブラワークショップ」	カブラの代表的な組み方や、大人数での遊びなどを体験できるワークショップを開催し、カブラ遊び未経験者を含む市民に、幅広いカブラの楽しみ方を紹介する。	カブラの代表的な組み方や、大人数で共同して取り組める体験方法などを実践的に紹介する。	4/1、2、3他 長期休業 期間等 (全26回)
9	カブラ事業「カブラワールド」	常設展示物「カブラ」の体験機会を拡大して提供し、造形や構造の工夫などへ視野を開くカブラ遊びの良さを、より多くの来館者に紹介する。	体験スペースを拡大したカブラ広場を特設し、常設のカブラ広場の約2倍の20,000ピースのカブラを提供する。	4/1～12他 長期休業 期間等 (57日間)
10	カブラチャンピオンシップ	カブラ(積み木)による創作コンテストを通して、市民の造形に対する興味・関心を育成し、創造力や思考力を高める。	設定されたテーマに沿ってどれだけ魅力的な造形ができるか、チーム対抗で競う大会の様式とその作品を公開する。	8月 (全1回)
11	ミニロボであそぼう	地元企業と連携することで、関連分野の研究や研究者らの活躍への関心を高める。科学分野の企業と市民の交流も促進する。	特設コーナーで、産業用ロボットの技術を応用したミニロボでのサッカーなどの操縦体験を提供する。	7/27～29 8/24～28 (全8回)
12	ミニロボを作ろう！ 工作教室	専門家を講師に招いてミニロボの製作工程を体験する。やや複雑な手順を最後まで仕上げる体験によって、ものづくりの楽しさを知る機会を提供する。	ミニロボの組み立て過程を順次解説しながら、完成させる工作教室。	5/16、17 7/30、31 (全4回)
13	キッズでんき教室 (共催:(一財)中部電気保安協会)	電気の性質や安全な使い方、エネルギーにまつわる環境問題等の周知に向け、電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催する。	子ども向けの電気系実験・工作を中心とした体験型の教室。	8月 (全1回)
14	サイエンスショーフェスタ2015	手法の異なるサイエンスショー等を各地から招へいし、科学への関心を高める多彩なきっかけを提供する。	全国の科学館から演者者を招へいし、複数のサイエンスショーを次々と展開する。	7/19 11/22、23 (全3回)
15	サイエンスフェスティバルinる・く・る2015 (共催:青少年のための科学の祭典静岡大会実行委員会)	実験・観察、科学的な工作等を通し、科学の不思議さや楽しさを実感できる「科学のお祭り」を開催する。思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れ、盛大な自由参加の科学イベントとして実施する。	8/8、9、 15、16 (全4回)
16	る・く・る自然観察会 (共催:静岡県自然観察指導員会中部支部)	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心の高まりを促す。	県自然観察指導員会中部支部の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	通年 (全5回)
17	まちなか自然観察会 (共催:静岡市清流の都創造課)	市街地の身近な生物の姿から、科学的な視点でさまざまな意味を読み取る。夏季に代表的なセミをテーマとし、分布の年次データ記録も目的とする。	各実施地でセミのぬけがらを集め、種類の同定に挑戦する。セミの種ごとの割合を明らかにし、その意味などを環境とのつながりに絡めて紹介する。	8月 (全2回)
18	南極の氷にさわってみよう	南極の氷の実物を紹介し、通常の氷との違いを見比べながら、極地の環境などについて知識を深めていただく。	南極観測船を運用する自衛隊の協力により、南極から持ち帰られた実物の氷を展示し、さわる体験などを通してその特殊性やなりたちなどを紹介する。	8/7 (全1回)
19	みらい子育てネット静岡市ワークショップ「あそびのひろば」 (共催:みらい子育てネット静岡市)	来館者に、サイエンスに繋がる多彩な子ども向け体験プログラムを提供するとともに、共催団体に当館への理解を深めてもらう。	同ネットに所属する各団体が体験プログラムを持ち寄って提供する。工作や読み聞かせ、昔のおもちゃ遊びなど。	8/21 (全1回)
20	しずおか「夢」デザインコンテスト作品展 (共催:しずおか夢デザインコンテスト実行委員会)	「夢」をもとにしたアイデアから、職人が技術を駆使して仕上げた工芸作品等を展示し、ものづくりへの市民の興味・関心を広げる。地場産業との連携も深める。	「あったらいいな」と考えられた設計アイデア画のコンテストをベースに、特別賞を受賞した案を試作した工芸品と、すべての応募アイデア画を展示する。	5/21～6/4 (13日間)
21	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展 (共催:静岡県木材青壮年団体連合会)	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心の高まりを促す。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使った簡単なものづくり体験も提供する。	10/17～25 (8日間)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	ガールスカウト展 (共催:(一社)ガールスカウト静岡県連盟)	子ども向けの工作など手軽な体験プログラムを一堂に集めて提供し、ものづくりの楽しさを紹介する。子育てに関わる市民活動の相互交流も促す。	ガールスカウト各団の出展により、科学的な要素を含む簡単な工作や遊びのプログラムを展開する。	12/6 (1日間)
23	しずおか科学技術月間	科学コミュニケーション活動を展開する手立ての一つとして、実践者同士の連携を深める場を創出し、静岡における科学技術文化を醸成させる。	市民と実践者をつなぐスタンプラリーと、実践者間のネットワークを広げるための仕組みづくりを行う。	7/18～8/31 (44日間)
24	アウトリーチ活動	科学の楽しさや奥深さにふれるきっかけを、来館者に限らず市民に広く提供する。	館外への当館コンテンツ提供を軸としたアウトリーチ事業。	随時
25	コズミックカレッジ	宇宙に対する子どもたちの科学的探究心を伸ばし、思考力を育成する。	専門の講師や当館のスタッフにより市民に質が高く充実した内容の、教室系の実験・観察・工作を提供する。	8/3、9/5 (全2回)
26	小さな科学者のための実験教室	小学生を対象に、体験型・対話型の学習活動を通して理科・科学の楽しさを伝える。	技術や教育経験の豊富な地域の学校教員らと協力し、良質な体験型・学習型の学習活動を実施する。	6月、11月 (全2回)
27	光の箱をつくってみよう!	劇術作品の制作を通して、科学と芸術の関わりに気づく機会を提供すると共に、その科学的側面についての理解を深める。	造形作家の松村泰三氏が考案した光の箱の作成と講話・演示。	秋 (全1回)
28	科学茶房	企業や大学で研究されている先端科学・科学技術の実際について、その多様性や価値、魅力、社会とのかかわりなどをわかりやすく紹介する。	専門講師を招いて話題を提供する。ワークショップ・サイエンスカフェ・講演会の中から最適な形態を選択して提供する。	通年 (全12回)
29	企画展「昆虫展」(仮)	館の常設展示物では紹介できない科学的事象について、特別な展示を行って理解を深めさせる。	「昆虫」をテーマとした企画展。標本や生体展示の他、週末には工作・講演会等も実施。 ※3月～翌年度5月にて実施予定。	3/19～3/31 (13日間)
30	展示企画	科学的事象や時事ニュースなどの情報をパネルや標本などを使って紹介し、幅広い科学分野について理解を深めるきっかけとする。	それぞれのテーマに沿ったパネル・標本等を用いた展示。時期・テーマごとに入替を図る。	随時
31	おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験できる機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/6 (全1回)
32	しずおかサイエンスアドベンチャー (共催:静岡サイエンスミュージアム研究会)	自然や施設での体験活動を通して、身近な自然のすばらしさを実感し、科学的な興味・関心・態度を育成する。	水生生物の観察採集、動物園ウォッチング、実験等、静岡科学館を中心に静岡市内の施設で科学的探究活動を行う。	6月～2月 (全9回)
33	理科大好き教室 (共催:静岡大学、静岡サイエンスミュージアム研究会)	言語活動の充実を高めるために自由研究論文を手段として用い、完成させる過程で、児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。	「理科大好き」な児童・生徒を対象に、科学領域における探究的な学びをサポートする講座。	5月～2月 (全12回)
34	自由研究相談会	身近な事象から疑問を見つける目を養い、疑問解決に向けた手順・手法などの理解を図ることで自由研究への興味・関心を高める。	自由研究のテーマ探しなどをサポートするワークショップや、研究のテーマ・進め方などについての個別指導を行う。	7月～8月
35	生涯学習センター連携事業	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。また市民参加によって地域の生物データを記録する。	生涯学習センターが企画する講座への講師派遣、科学の要素を含んだ地域イベントの企画支援等により、当館プログラムの館外展開の広がりを図る。	随時
36	静岡・音楽館×科学館×美術館共同事業	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	静岡市美術館展覧会「現代の青磁」との連携により実施する青磁のオリジナルワークショップ等。	随時
37	消防フェアinる・く・る (共催:静岡市消防予防課)	火災予防運動の一環として、科学に関する内容を含んだ消防イベントを実施し、幼少年の防火意識の向上と、火災予防策の科学的な理解を促す。	科学ショー形式での防災に関する実験を中心に、火災予防にかかわる科学的な知識や、消防士の日頃の活動などを紹介する。	11/7 (全1回)
38	しずおか川自慢大賞 (共催:しずおか川自慢大賞実行委員会、しずおか流域ネットワーク)	川や浜辺など「水」にまつわる自然環境への保全意識の高まりを図り、地球規模で環境保全を考えられる市民を育成する。	川や海、水辺を拠点に活動している市民団体や個人の活動内容発表会と交流会。	冬 (全1回)
39	科学館学習・移動科学館	学校等の教育活動に連携し、科学館利用の促進を図るとともに、理科教育の振興を図り、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	教育課程に基づいて当館を利用する学校団体に対して、学習支援を行う。また市内の学校等に対して館職員が訪問し、学習支援を行う。	随時

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
2	高齢者学級みのり大学 青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
3	高齢者学級みのり大学 草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
4	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	学習と仲間づくり。	秋 (全5回)
5	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全4回)
6	あおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全24回)
7	谷津山環境講座	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4月 (全1回)
8	ピヨピヨおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子にお話を通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	5月～3月 (全11回)
9	しずおか人形劇フェスティバル	人形劇団へ発表の場を提供するとともに、子ども達に生の人形劇に触れる機会を提供し、豊かな心を育む。	静岡市内で活動するアマチュア人形劇団による人形劇の祭典を行う。	6月 (全1回)
10	パソコン初級講座	高齢者のITリテラシー向上をはかり、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けパソコン講座。	11月～12月 (全5回)
11	ダンボールで金陀美具足を作ろう	ダンボールで甲冑を作成することにより、日本史への興味と関心を涵養する。	ダンボールで甲冑を作成する。	夏 (全2回)
12	地域防災講座	葵生涯学習センター近隣地域に特化した防災講座を実施し、防災意識を向上させる。	センター周辺の地域に特化した防災講座。	秋 (全1回)
13	オトナの家庭科	今更人に聞けない家庭科の基礎を学び、生きる力を養う。	料理、裁縫、掃除等の基礎講座。	秋 (全2回)
14	季節を感じる行事食	折々の行事食を学ぶことにより、四季を感じる暮らしについて考える。	旬の食材を取り入れた行事食の料理実習。	四季に 一回ずつ (全4回)
15	冠婚葬祭マナー講座	今更人に聞けない冠婚葬祭マナーの基礎を学び、生きる力を養う。	基本的な冠婚葬祭マナー講座。	秋 (全1回)
16	静岡おでん講座	静岡が誇るB級グルメである静岡おでんを学び、郷土に対する愛着を養う。	静岡おでんについて幅広く学ぶ講座。	秋 (全5回)
17	しずびちびっこプログラム	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	子ども・親子を対象とした工作教室。	夏 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	アナタの体の30年点検	体の変化が始まる30代を対象とした健康講座を行う事により、健康について考える。	20代後半～30代中盤までを対象とした、健康講座。	秋 (全3回)
19	大道芸ボランティア育成講座	市民活動に参加する人材を育成する。	大道芸ボランティアの養成講座。	夏 (全3回)
20	2歳児のための15分クッキング	離乳食直後の通常食の料理実習をすることにより、栄養や食育について学ぶ。	離乳食直後の子どもを持つ親を対象とした料理講座。	冬 (全1回)
21	駿府城公園を楽しみつくす！	駿府城公園に対する理解を深めることにより、歴史理解を深めると共に、郷土に対する愛着を深める。	余り知られていない駿府城公園の石垣、銅像歴史などをフィールドワーク解説する。	秋 (全1回)
22	スマートフォン講座	デジタルデバイスの利便性と安全性を学び、適切な利用の一助とする。	スマートフォンの基礎を学ぶ。	冬 (全1回)
23	アース（明日）カレッジ2015	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	2月 (全1回)
24	天気図を読む！	天気図について学び、防災意識や自然に対する興味関心を養う。	天気図の基礎知識を学ぶ。	春 (全2回)
25	地図を読む！	改めて読むことの少なくなった地図について、改めて考える。	地図の読み方の基礎を学ぶ。	夏 (全2回)
26	大人が再びプラモ教室	作る喜びを味わうと共に、地場産業に対する理解を深める。	子どもころに作ったプラモを再度作ってみる。	夏 (全2回)
27	アイセルご近所再発見	アイセルの近所を掘り下げてフィールドワークをすることにより、地元に対する理解と愛着を深める。	アイセルの近所をフィールドワークする。	冬 (全4回)
28	文学講座	文学に対する理解と関心を深める。	文学に関する講演会。	秋 (全1回)
29	静岡の名手たちコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	静岡音楽館A01「静岡の名手たち」合格者によるコンサート。	秋 (全1回)
30	古文書シリーズ 「古文書を読もう」	古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古文書を読み解き、当時の地域の歴史について学ぶ。	10月 (全4回)
31	古文書シリーズ 「古文書を書いてみよう」	古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古文書を実際に書いてみる。	11月～12月 (全2回)
32	古文書シリーズ 「古文書フィールドワーク」	古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深める。	古い文章が書かれた建物などを探し、実際に読んでみる。	2月 (全1回)
33	工場見学	ものづくりの現場を見ることにより、郷土に対する理解を深める。	市内工場見学。	秋 (全1回)
34	ロボット工作講座	ロボットを製作することにより、科学に対する興味関心を涵養する。	親子でロボット工作を行う。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	異世代交流人材養成講座	異世代交流を通して人材育成を行う。	異世代交流を通して人材育成を行う。	秋 (全4回)
36	タノシサレンサ会議	市民主体のまちづくりの推進を図る。	地域で様々な活動をしているゲストを毎回招き、その生き方や働き方を生涯学習の視点から学ぶ若者対象のセミナー。	秋 (全5回)
37	動物園協働講座	動物に対する理解と生命に対する愛情を育む。	動物に関する講座。	7月 (全2回)
38	実験講座	身近な理科実験を行う事により、科学に対する関心を深める。	大人のための理科実験講座。	秋 (全1回)
39	跡取り料理講座	料理実習を通してプロの味を学ぶ。	老舗店舗二代目を講師に迎えた料理講座。	冬 (全1回)
40	大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行い、人材育成を行う。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	冬 (全5回)
41	行政との協働講座①「職業能力の向上、キャリア観の形成」	職業に対する理解と関心を深める。	キャリアデザインについて学ぶ。	秋 (全1回)
42	行政との協働講座②「時事問題」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	時事問題について学ぶ。	冬 (全1回)
43	行政との協働講座③「防犯」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	防犯について学ぶ。	夏 (全1回)
44	行政との協働講座④「水道」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	上下水道について学ぶ。	夏 (全1回)
45	行政との協働講座⑤「認知症」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	介護、認知症等について学ぶ。	春 (全1回)
46	プラチナ世代の人生設計	長寿社会を生き抜く知恵について考える。	定年を迎えてもまだまだ元気な世代向けに、これからの人生設計について考える。	秋 (全1回)
47	協働企画講座①	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	秋 (全1回)
48	協働企画講座②	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	秋 (全1回)
49	日曜日はカレー部の日	身近な料理であるカレーを通して、料理技術を学ぶと共に、世界文化を学ぶ。	家庭料理から世界のカレーまで、さまざまなカレーを作る。	秋 (全3回)
50	若者のための年金講座	年金のしくみや現状について学ぶことにより、社会福祉等について考える。	実際のところいくら位もらえ、老後のためにはいくら位貯金が必要なのか、年金の基本について学ぶ。	秋 (全1回)
51	大学公開講座①	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
52	大学公開講座②	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	秋 (全1回)
53	大学生のための 「仕事のホント教えて会」	就活学生の職業に対する関心と理解を深める。	企業ガイダンスなどにはでてこない職種の現役仕事人から、直接話を聞く。	秋 (全5回)
54	職員研修のためのコンサート企画	コンサート企画を実施することにより、職員対象にコンサート企画に係る実地研修を行う。	1階ホールにてコンサートを行う。	2月 (全1回)
55	創ろう！君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	8月 (全1回)
56	自由と民主主義	自由と民主主義について学び、現代斜視と市民生活について考える。	自由と民主主義について学ぶ。	冬 (全1回)
57	子育て親のための 「今時ネット事情」	めまぐるしく変化するネット事情を学ぶことにより、今の子育てに活かす。	子育て中の親を対象とした、ネットに関する講義。	冬 (全1回)
58	はじめての心理学	心理学を学ぶことにより、自分自身や人に対する理解を深める。	心理学の基礎を学ぶ。	冬 (全3回)
59	ダンスワークショップ	男性対象のダンスワークショップ等を行い、人材育成を図る。	ダンスワークショップと発表。	8月、11月、 3月 (全6回)
60	子どもの笑顔写真コンテスト	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔の写真コンテスト。	春 (全1回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	西部女性学級	女性が現代的課題等について学ぶとともに、仲間づくりを行い、より一層社会に参画する。	女性を対象に現代的課題や様々なジャンルの講座を行う。	10月～2月 (全5回)
3	広報事業	市民の自発的な学習活動の機会を提供する。生涯学習活動に関する情報提供。	生涯学習団体や施設の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)
4	先生が楽しむ音楽講座	教職員や教師を志す方の指導技術の向上を図り、職業能力向上を果たす。	音楽を専門としない教員及び教員を目指す方に児童への歌の指導法を伝える。	5/23～9/5 (全5回)
5	子どもの歌～皆で楽しく歌おう～	体操と歌を通して子どもの協調性を養うと共に、仲間作りを行う。	集中力を養う体操を行い歌を歌う。最終回到西部生涯学習センターで保護者に向けて発表会を行う。	7/25～9/6 (全5回)
6	西部パソコンサロンへようこそ	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	4/18～2/13 (全10回)
7	はじめてのパソコン	市民のパソコンリテラシーを高める。	初心者向けのパソコン入門講座。電源ボタンの入れ方から学ぶ。	4/10～5/8 (全5回)
8	西部ふれあいコンサート	近隣の静岡商業高等学校音楽部生徒に演奏会の機会を提供する。幅広いジャンルの曲目を演奏することで、市民の音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部によるコンサート。	3月 (全1回)
9	古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	10月 (全3回)
10	めざせ！セミのぬけから博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	8月 (全1回)
11	静岡市美術館展示解説付き鑑賞① 岩崎ちひろ展	「岩崎ちひろ展」を学芸員の解説を交えて鑑賞し、財団施設のPRを図る。	「岩崎ちひろ展」を学芸員の解説を交えて鑑賞する。	10月 (全1回)
12	静岡市美術館展示解説付き鑑賞② 芹沢銈介展	「芹沢銈介展」を学芸員の解説を交えて鑑賞し、財団施設のPRを図る。	「芹沢銈介展」を学芸員の解説を交えて鑑賞する。	1月 (全1回)
13	静岡伝統工芸講座①	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。例：漆塗りの弁当箱	秋 (全6回)
14	静岡伝統工芸講座②	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。例：卵殻下駄	夏 (全3回)
15	静岡伝統工芸講座③	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。例：竹千筋細工	冬 (全2回)
16	西部歴史夜話	歴史を学ぶことで地区の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着を深める	静岡市の歴史について富士山、江戸時代、近代産業を通して学ぶ。	6月 (全3回)
17	AED講習	救命救急の知識を深め、緊急時に対応できる地域住民の育成。	心肺蘇生法やAEDの使用方法などの救急救命講習の講習会。	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	静岡伝統工芸講座④	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。例：駿河塗下駄等	6月～7月 (全3回)
19	金融リテラシーを高める講座	貯蓄方法と金融に関する情報を得る場を提供し、より豊かな生活設計への一助とする。	ライフプランと貯蓄、金融に関する講義。	3月 (全3回)
20	運動講座	こころと身体の健康について学び、市民の健康増進を図る。	身体を動かし、基礎体力をつける。	11月 (全6回)
21	終戦70年に考える ヴァーグナーとヒトラー	終戦70年の節目に、戦争を多角的に考察する機会を提供する。	静岡音楽館AOI派遣の講師によるヴァーグナーとヒトラーに関する講演会。	5/15 (全1回)
22	子育て支援講座① ベビーマッサージ	ベビーマッサージ体験を通して仲間づくりをし、子育て中の親の交流を図り、子育ての悩みや不安を解消する場を提供し、孤育を防ぐ。	ベビーマッサージを学び、体験する。	11月 (全4回)
23	子育て支援講座② リトミック	リトミック体験を通して仲間づくりをし、子育て中の親の交流を図り、子育ての悩みや不安を解消する場を提供し、孤育を防ぐ。	音楽に合わせて体を動かしたり、工作を行う。リトミックなど。	2月 (全3回)
24	パパ大好き！お父さんがかっこいい講座	男性の育児への参加を促し、男性保護者同士の交流を図る。	男性育児講座。自然あそびや昔の体を使ったあそびの指導。流しそうめん体験や竹筒のバームクーヘンづくりなど。	7月、10月 (全2回)
25	冷めても美味しいお弁当	伝統工芸講座で作成した品物を実際の生活に使用した調理実習を行うことで、地元の伝統工芸品の消費増を推進する。	調理実習と試食。冷めてもおいしい弁当づくり。	2月 (全1回)
26	はじめてのクラフトバンド	再生紙素材を用いた手芸を実施することで、環境への意識を高める。地域の人材活用。	クラフトバンド(紙バンド、紙テープ)を用い、かごやバッグをつくる。	5月～6月 (全5回)
27	伝統工芸に関連する座学講座	西部生涯学習センター地域の特性を生かし、地元の魅力を再確認する。	職人の手仕事を取り入れたライフスタイルを案内する。伝統工芸講座で作成した作品を生活に活用する。	11月 (全3回)
28	大学の公開講座共催実施	大学の公開講座を、市民にとって敷居が低く身近な存在の公共施設である生涯学習センターで実施することで、大学の持つ専門知識を市民に還元する。	大学の公開講座を共催で生涯学習センターにて実施する。内容は時事国際ニュースを希望。	秋 (全1回)
29	三世代講座	3世代を対象とした講座を通して地域における異世代交流を促進する。	3世代を対象としたカメラ講座などを行う。	1月 (全1回)
30	市政講座(国際理解講座)	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。静岡市在住外国人対象の国際理解事業。	男女協働参画課との共催事業。行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	7月 (全1回)
31	徳洲会病院の医療講座	市民の健康意識の向上を図る。	徳洲会病院の医療講座。	1月～3月 (全1回)
32	妄想世界一周	外国人講師による海外の風土や文化の講義を通じて、異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	ツアコンや旅行社を講師に招き、各国名所、名物、名品、治安などを紹介する。旅行紹介講座。シリーズ講座とする。	9月～12月 (全5回)
33	スマートフォン講座 (静岡市情報管理課との共催事業)	スマートフォンの使い方講座を行うことで、高度情報化社会への対応力を高める一助とする。	高齢者を対象としたスマートフォンの使い方講座を行う。スマートフォンでインターネットを閲覧する方法や、アプリのダウンロードの方法などを学ぶ。	9月 (全1回)
34	地産地消講座	静岡特産品を紹介することで地元食材を知り、地産地消を推進する。	静岡の地酒の醸造方法やその歴史、特長を知る。利き酒体験有。(利き酒体験会場はラベックを使用する)	11月 (全2回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりやことなる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送ることを目的とする。	多分野の学習講座などを実施する。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	10月～11月 (全5回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)
4	行政との共催事業「職業体験」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	7月 (全1回)
5	行政との共催事業「災害」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	3月 (全1回)
6	行政との共催事業「体験」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	10月 (全2回)
7	財団連携事業「静岡音楽館」	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館施設の見学とパイプオルガンの鑑賞等を行う。	9月 (全1回)
8	財団連携事業「静岡市美術館」	財団施設の専門性を活かし、文化施設との連携強化を図る。	スターウォーズ展の見学とスターウォーズに係わる講義を行う。	2月 (全1回)
9	財団連携事業「セミのぬけがら」	地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方等を学ぶ。	8月 (全1回)
10	東部ダンス教室	初心者でも気軽に踊れるダンスやストレッチ体操等ダンスの魅力を伝えるとともに健康促進を図る。	初心者向けの誰もが踊れるダンスやストレッチ体操講座を行う。	7月、9月、 10月、12月 (全5回)
11	子ども広場	子どもたちの憩いの場として施設を開放した交流、市民ボランティアの活用を図ることでまちづくり推進を促進する。	読み聞かせや、体験学習等を行う。	6月～2月 (全8回)
12	シニアパソコン講座Ⅰ	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助とする。	Wordやインターネットの活用を学ぶ、初心者対象パソコン講座。	10/7～11/4 (全5回)
13	パソコン講座Ⅱ	ITリテラシー向上を図り、社会参加の一助とする。	中級者向けのWordやインターネットの活用方法を学ぶ。	1月～2月 (全3回)
14	瞑想と護身術	健康に通じた護身術の基礎を学ぶことで護身能力向上と健康増進を図る。	健康を意識した護身術の基礎を学ぶ。	5/8～7/17 (全6回)
15	保護者対象 「子どものためのマネー教育講座」	子どもが賢く生きるための力を養うことでお金に対する教育の強化を図る。	おこづかい教育講座を行う。	6月 (全3回)
16	子育て講座(小学生保護者対象)	家庭教育として学習方法や生活習慣を学び、家庭における支援の方法を保護者に提供する。	小学生の保護者を対象に、子どもの学習・生活における家庭での支援方法を学ぶ。	12月 (全3回)
17	お父さんのための子育て講座	父親の子育てに関する知識を深め、男女共同参画を推進する。	父親を対象にベビーマッサージの学習を行う。	5/23、30 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	子ども料理(食育)	子どもの料理に対する意識向上と、食育への高揚を図る。	料理実習を通し、食材、調理に関する知識を学ぶ。	12/12 (全1回)
19	男性料理	男性の料理、家事に対する意識を高め、男女共同参画の機会とする。	料理の基礎知識を学び調理実習を行う。	1月 (全2回)
20	地産地消料理	地場産品の郷土料理を学ぶことで地域への関心を高める。	季節の旬の食材を使った料理実習を行う。	9月 (全2回)
21	ペン字講座	体験学習を通じて継続的な学習支援を提供する機会とする。	実用的なペン習字の講習会を行う。	6/4～7/16 (全6回)
22	大学との連携講座Ⅰ(講演会)	大学と協働で行うことで大学機関との連携強化を図る。	大学教授による講演会を行う。	11月 (全3回)
23	大学との連携講座Ⅱ	大学と協働で行うことで大学機関との連携強化を図る。	大学教授による体験講座を行う。	7月 (全4回)
24	自然観察探検隊～麻機遊水地春編～お魚調査探検	河川で自然観察を行うための正しい知識を学び、市民の環境保全に対する関心を高める。	巴川の水生生物について正しい知識を学び、実際に採取・観察を行う。	7/11 (全1回)
25	自然観察探検隊～麻機遊水地夏編～昆虫観察	身近な自然に触れることで、子どもの豊かな感受性を育て、環境保全に対する関心を高める。	親子で麻機遊水地の昆虫や自然を採取・観察する。	8/1 (全1回)
26	自然観察探検隊～身近な自然秋編～秋の実、植物公園散策	身近な自然に触れることで、子どもの豊かな感受性を育て、環境保全に対する関心を高める。	秋冬の植物や秋のの実の採取・観察する。また、秋の実を使った実験や工作も行う。	11月 (全1回)
27	自然観察探検隊～麻機遊水地冬編～冬鳥観察会	身近な自然に触れることで、市民の環境保全や動物愛護精神を高めることを促す。	麻機遊水地で冬鳥と自然の観察会を行う。	1月 (全1回)
28	子ども市場見学	地元の生鮮食料品類の流通や経済についての知識を深め、食料品に対する関心を高める。	親子で静岡市中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
29	ALTとあそぼう!	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
30	ヨガ方式エクササイズで体すっきり!	若い女性向けにエクササイズを行い、健康増進と仲間づくりを行う。	ヨガ方式エクササイズのカキラを学ぶ。	5/8～6/12 (全6回)
31	駿河ゆかりの古典文学～文学にみる郷土～	郷土に纏わる文学を学ぶことで、地域の魅力を知る機会とする。	郷土に纏わる文学を学ぶ。	5/14～6/18 (全6回)
32	シニアのための脳トレーニング	脳の活性化により、健康増進を図る。	テキストを使った脳トレーニングを行う	6/19～7/10 (全4回)
33	片付け、掃除講座	整理方法や掃除方法を学ぶことで環境保護への意識向上を図る。	環境へ配慮した整理術や正しい掃除方法を学ぶ。	9月 (全2回)
34	演芸(手品)講座	「地域交流会」ボランティアスタッフを募るため、演芸講座を通じてサークル立ち上げ講座の一環とする。	各種演芸(手品)を学ぶ。また、演芸サークルを立ち上げる。	9月～10月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	資産運用とNISA	賢い生活設計を学び、今後のライフスタイルを見直す機会とする。	NISA制度を学び資産運用を学ぶ。	6月 (全3回)
36	お茶の淹れ方講座	静岡茶についての知識やおいしい入れ方を学ぶ。	正しいお茶の淹れ方を学ぶ。	2月 (全3回)
37	就職に役立つメイクアップ講座	就職ガイダンスなどで知ることができない、就労に必要な情報を学び就労支援の一助とする。	ビジネスメイクを学ぶ。	5/16 (全1回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	北部女性学級	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担意識を見直し、仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	学習と仲間づくり。	9月～12月 (全5回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	3月 (全1回)
4	初心者パソコン講座	高齢者のITリテラシー向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのパソコン講座。	1月～2月 (全5回)
5	ほくぶおはなしバスケット	市民団体との協働講座として実施し、図書の読み聞かせを通して市民の読書推進に寄与する。	図書の紹介と読み聞かせ等を行う。	4月～3月 (全10回)
6	初めてのベビーマッサージ	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	2～5ヶ月の乳児を対象としたベビーマッサージの体験と交流会を行う。	5月～7月 (全5回)
7	ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	首の座った乳児を対象とした抱っこダンスの体験と交流会を行う。	10月～11月 (全5回)
8	おはなし音楽会	幼児が参加できる音楽鑑賞の機会を提供し、子どもの情操と地域の文化振興に寄与する。	親子連れが参加できるコンサートを開催する。	10月～12月 (全1回)
9	大学共催 3世代交流コンサート	3世代を対象とした音楽鑑賞機会を通して地域における異世代交流を促進する。	3世代を対象としたコンサートをを行う。	3月 (全1回)
10	ことばと文化	言語認知学の観点から他国の文化や風習に触れる場を提供し、市民の国際的な知見を深める。	他国の文化や風習に関する講義を実施する。	10月～11月 (全3回)
11	栃木の家で山暮らし体験	親子を対象とした野外体験の機会提供を通して中山間地の自然や文化等の魅力を発信し、交流を促進する。	バスで玉川地区を訪問し、地元住民と交流しながら野外遊びや調理実習を行う。	11月 (全1回)
12	夏休み英語体験 ALTとあそぼう	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
13	科学講座	実験や工作を通して科学に親しむ機会を提供し、科学への関心及び知的好奇心を育む一助とする。	科学コミュニケーターの指導のもと科学工作又は実験を行う。	1月～2月 (全2回)
14	子ども料理教室	子どもの食への関心を高め、グループワークを通して自主性、協調性を育む一助とする。	小学校高学年対象の食育に関する講話と料理実習等を行う。	5月 (全1回)
15	はじめてのAOI	親子を対象とした静岡音楽館AOIの施設紹介を行い、鑑賞のマナーを身につけるとともに音楽への関心を育む。	静岡音楽館AOIのホール等の見学やオルガンの視聴等を行う。	7月 (全1回)
16	美術講演・鑑賞講座	専門家による講演と展覧会鑑賞を通して美術への興味、関心を育む。	専門家による美術講演と企画展鑑賞を行う。	9月 (全2回)
17	めざせ！セミのぬけがら博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味、関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	親子で楽しくリズム	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	親子リズム体験講座を実施する。	5月～6月 (全3回)
19	はじめてのアメリカンスクエアダンス	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	ダンス体験講座を実施し、市民の健康増進に寄与する。	4月 (全4回)
20	陶芸体験～賤機焼～	伝統工芸等に触れる機会を提供し、地域産業への理解を深める。	職人による工芸紹介と制作体験を行う。	10月～11月 (全3回)
21	シニアの生活設計講座	老後の生活設計や地域との関わり方等の学習を通して高齢者の生きがい創出と地域との繋がりを育む一助とする。	シニア世代を対象とした生活設計等に関する講義を実施する。	1月～2月 (全3回)
22	非常食クッキング	災害時を想定した料理実習を通じて防災知識を普及し、意識啓発を行う。	災害時を想定した料理実習を行う。	9月～10月 (全3回)
23	生涯学習団体協働・季節の大人料理	男女が共に調理を行う機会を提供し、男女共同参画の意識を高めることに寄与する。	季節の素材を使って、体に優しい料理実習を行う。	5月～6月 (全3回)
24	初めてのフラワーアレンジメント～春～	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	フラワーアレンジメントの体験講座を実施する。	5月 (全1回)
25	初めてのフラワーアレンジメント～秋～	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	フラワーアレンジメントの体験講座を実施する。	10月 (全1回)
26	食と文化の世界紀行	講義と体験を通じて異文化理解、国際交流の促進を図る。	異文化に関する講話と料理実習を行う。	11月 (全2回)
27	働き盛りのメンタルヘルス	仕事をする上で抱える悩みの解決方法等を学ぶ機会を提供し、勤労世代の意欲向上及び健康増進に寄与する。	臨床心理士や医師等によるメンタルヘルスに関する講義、労働基準等に関する講義を実施する。	7月 (全2回)
28	生涯学習団体協働・手工芸講座	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	手工芸の制作を行う。	9月 (全2回)
29	連続歴史講座「北部探訪」	北部地域の歴史等の学習機会を通して魅力を発信し、地域への愛着を育む。	北部地域の歴史等に関する講義を実施する。	7月～9月 (全5回)
30	連続歴史講座「静岡の歴史」	静岡の歴史等の学習機会を通して魅力を発信し、地域への愛着を育む。	静岡の歴史等に関する講義を実施する。	10月～12月 (全5回)
31	着物リメイク講座～ブラウスを作ろう～	古布を活用したものづくりを通して、リサイクルや環境保護への意識の向上を図る。	古布を活用したものづくりを行う。	6月～7月 (全4回)
32	むかしのおかし	昔懐かしい郷土の菓子作りを通じて、世代間交流を図る。	玉川学区婦人会の指導のもと、郷土の菓子作りを体験する。	1月～3月 (全3回)
33	大学教授による講演	専門家による講演を通して市民の生涯学習活動の促進を図る。	大学教授による講演を実施する。	2月～3月 (全3回)
34	昔あそび体験指導者養成講座	昔遊びの伝承を通して地域における異世代交流を促進するとともに、高齢者の社会貢献意識を育む。	高齢者が井宮北小学校の児童に昔遊びを伝承し、交流を図る。	12月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	運動講座	基礎体力のつけ方や運動に関する学習機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	基礎体力のつけ方や運動法を学ぶ。	2月～3月 (全3回)
36	くずし字解読講座	万葉仮名等くずし字の読解方法を学ぶ機会を提供し、日本美術の鑑賞や古文書解読等の生涯学習への関心の向上を図る。	万葉仮名等くずし字の解読方法を学ぶ。	12月 (全3回)
37	市政講座(子どもの救急)	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	10月 (全1回)
38	市政講座(AED講習)	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	6月 (全1回)
39	こんにやく作り体験講座	昔ながらの調理法を紹介し、食文化の魅力を発信するとともに市民の食への関心の向上を図る。	こんにやく作り等の料理実習を行う。	11月～12月 (全2回)
40	はじめてのヨガ	利用団体と協働し、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	ヨガ体験講座を実施し、市民の健康増進に寄与する。	4月 (全2回)
41	みのり大学公開講座	高齢者が新たな知識を学び、自らの生きがいを創造し豊かな人生を送るきっかけを提供する。	高齢者学級みのり大学北部学級運営委員会共催による公開講座を開催する。	8月 (全1回)
42	みのり大学公開講座	高齢者が新たな知識を学び、自らの生きがいを創造し豊かな人生を送るきっかけを提供する。	高齢者学級みのり大学北部学級運営委員会共催による公開講座を開催する。	2月 (全1回)

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 薬科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級 薬科学級	育児や子供の成長に関する知識を身に付け、自信をもって子育てを行えるようにする。また、同年代の子供をもつもの同士の仲間づくりを目指す。	子供の心の成長、身体の発達、子どもとの向き合い方についての講義、体験、レクリエーション。	1月～2月 (全5回)
3	広報事業	生涯学習センターでの催しや、利用者団体の活動を紹介し、市民の生涯学習活動を支援し、センター利用者を増やす。	わらしなニュースやセンター便り作成事業。	通年 (全1回)
4	展示事業(自主)	生涯学習センターが自主企画で芸術文化に関する展示を行うことにより、市民に身近に芸術に触れていただく機会とする。	自主企画による展示。	冬 (全1回)
5	男女共同参画講座	男性の育児参加、家事参加を促し、家族のコミュニケーションを活発にし、子育てが母親だけの負担にならないように考える機会とする。	男性の育児参加、家庭参加を促す。	夏 (全3回)
6	戦争について	戦争を知らない世代に、戦争の悲惨さを知っていただき、同じことを二度と繰り返さないように自覚させる。	戦争時代に生きた人の実体験を聞く。	8月 (全1回)
7	ALT講座	小学校における外国語学習の導入後に高まる市民ニーズに応え、夏休み中の児童の居場所づくりの一助とする。体験学習を通してコミュニケーション能力を高め、国際理解、異文化への関心を育む。	ALTと交流し、英語を学習し、英語に親しむきっかけ作りの講座とする。	7月～8月 (全2回)
8	情報リテラシーに関する講座	市民のITリテラシー(情報活用能力)の向上を図り、文書作成やインターネット活用による社会参加の一助とする。	IT機器の基本的な操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
9	キャリア支援に関する講座	市民のキャリアアップの支援を行うことにより今後の社会生活に役立てていただく一助とする。	キャリア支援に関する講座。	2月～3月 (全3回)
10	星座観察講座	四季ごとに星座を観察することにより、季節の移り変わりを感じ、自然に親しんでいただく機会とする。	四季の星座の観察とギリシア神話に関するスライドショー。	5月、8月、 11月、2月 (全4回)
11	夏のわらしな自然探検隊	子供達に自然を観察し、親しむ機会を提供する。	自然を観察したり、昆虫採集をする。	6月～8月 (全3回)
12	自然観察講座2	子供達に自然を観察し、親しむ機会を提供する。	自然を観察したり、昆虫採集をする。	11月～12月 (全3回)
13	料理講座	エネルギーはどこからきているのか、どのくらい使用しているのかを知り、今後の省エネの生活を目指す。	省エネについて学びながら体に良い料理をつくる。	2月 (全1回)
14	市民との共催講座	市民とセンターが共催で事業を行う。	市民との共催事業を行う。	夏 (全1回)
15	地域の防災に関する講座	地域の地質的特性を知り、地域に合った防災対策をとり、身の安全を守る方法を知る機会とする。	地域の防災についての講座。	秋 (全1回)
16	防犯フェア	地域の防犯について考える機会を提供する。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
17	中勘助関連怪談話	中勘助文学記念館にて朗読講演会を催し、中勘助に親しむ機会を提供する。	中勘助文学記念館で怪談話を行う。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	クリスマスおたのしみ会	親子や子供たちに読み聞かせを行ったり手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会とする。	クリスマスに関する読み聞かせや手遊びなど。	12月 (全1回)
19	静岡市美術館との連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を生涯学習センターに広め、地域での文化振興を図る。	美術館の見学と展示に関する講座。	11月 (全2回)
20	農林漁業体験講座	職業としての農林漁業を知ること、生き物の命の大切さを学ぶこと。	農林漁業体験をする。	10月 (全1回)
21	消費生活に関する講座	私たちの生活に欠かせない消費の問題について学び、日常生活に役立てる。	消費生活に関する講義。	冬 (全1回)
22	藁科歴史ぶらり散策～小布杉～	郷土を散策し、深く知ることにより、地元に対する愛着を深める。	地元の史跡や寺社など歴史的な遺産を巡る。	5月 (全1回)
23	中勘助木内先生講演会	藁科地域に縁のある中勘助を知り、中勘助の目を通して藁科地域の魅力を再度発見することを目的とする。	大学教授による中勘助に関する講座。	11月 (全1回)
24	郷土玩具作り	郷土玩具を作成することにより、地域に伝わる歴史や産業を見直し、今後に伝えていく。	郷土玩具作り。	6月～7月 (全3回)
25	図書館共催講座	藁科地域について歴史や地理の観点から学ぶことにより、地域を知り、郷土愛を育む。	地元の歴史や地理について学ぶ。	3月 (全1回)
26	中勘助朗読講座	中勘助文学記念館にて朗読講演会を催し、中勘助に親しむ機会を提供する。	中勘助文学記念館を会場に、俳優が中勘助作品を朗読する。	6月～7月 (全1回)
27	てくてくマップづくり	地域住民の手による地域活性化の手段としてのマップ作りを行う。	藁科地域のマップ作りを行う。	9月～12月 (全5回)
28	中勘助イベント	中勘助文学記念館にてイベントを催し、中勘助に親しむ機会を提供する。	中勘助文学記念館でイベントを行う。	冬 (全1回)
29	子供太鼓教室	子供達に和太鼓に触れる機会を提供し、伝統的な楽器を知り、団体行動の大切さを学ぶ。	和太鼓の練習と発表会。	7月～8月 (全6回)
30	図書館共催講座	地域に関連する書物を取り上げ、読み解くことによって、地域理解、教養の深化を図る。	書物の読解講座。	2月～3月 (全5回)
31	綿から学ぶ紡ぎと織り	綿の栽培と、紡ぎ、織りという一連の作業を体験することにより、教養を深める。	綿の栽培及び、綿花を使用して紡ぎと織り体験を行う。	5月、 9月～12月 (全5回)
32	子ども美術教室	夏休み中の小学生を対象に、美術に関する講座を行うことにより、休暇期間を充実させ、健全な心身の成長を図る。	地域の彫刻家を講師として招き創作活動を行う。	8月 (全3回)
33	型絵染でつくる彩り絵ハガキ	人間国宝である芹沢銈介の技法を学び、その方法で創作活動を行うことにより、芸術文化に対する理解の深化を期待する。	美術館の見学と、型絵染の手法を用いた絵葉書づくり。	5月 (全4回)
34	手芸教室	自分で普段使用できる作品を制作することにより、物づくりの楽しさや手づくりのよさを味わう。また古布のリサイクルについても考える機会とする。	手芸作品の制作。	7月～2月 (全8回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	健康料理	素材から健康的な食材を選び、食を改善することにより健康な生活を送ることができることの啓発の機会とする。	健康的な料理作り。	夏 (全2回)
36	クリスマスコンサート	地域の生涯学習センターで本格的なクリスマスコンサートを行うことにより、地域での文化振興を図る。	どなたでも参加できるクリスマスコンサートを行う。	12月 (全1回)
37	創作講座	障がいのある方を対象に、創作活動を行うことによって、芸術文化を身近に体験する機会とする。	創作講座。	冬 (全2回)
38	大人太鼓教室	和太鼓という楽器に触れ、日本の文化を知り、和楽器の魅力について学ぶ機会とする。	大人のための太鼓教室。	7月～8月 (全6回)
39	中勤助コンサート	中勤助の作品に親しむ機会を提供し、身近な文化に触れ、継承していく。	中勤助に関連した講座。	秋 (全1回)
40	中勤助関連詩歌講座	中勤助関連の講座の一つとして、作詩、俳句などを学び、教養を深める。	文学的な創作を試みる。	秋 (全2回)
41	体育レクリエーション講座	日頃の運動不足を解消し、健康的な毎日を過ごせる体作りを目的とする。	フィットネス、ヨガなどの健康講座。	冬 (全4回)
42	服織中学校吹奏楽部コンサート	地域の学校と共催でコンサートを行うことにより、学校関係者、児童、学生を生涯学習センターに呼び込む機会とする。	コンサート。	冬 (全1回)
43	AOI連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を生涯学習センターに広め、地域での文化振興を図る。	音楽についての座学。	7月 (全2回)
44	てくてく新緑の牧ヶ谷ウォーキング	作成したてくてくマップを使用して地域散策を行うことにより、マップの活用と、地域の魅力再発見、地域住民の活用を目指す。	てくてくマップを利用した地域散策講座。	4月 (全1回)
45	むかしあそび	むかしのあそびを高齢者から教わり、次世代へ継承する。	むかしあそび。	9月～10月 (全5回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	家庭教育に必要な現代的課題の学習を通じて、受講者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	9月～12月 (全5回)
3	広報事業	地域住民に対して生涯学習に関する情報を提供することで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	施設の利用方法や活動団体の情報を掲載した広報誌を発行する。	3月 (全1回)
4	地域の国際交流講座 (インターナショナルスクール共催)	地域の日本語学校と連携して、地域住民に対して国際交流の場を設けることで、地域における多文化共生の意識向上を図る。	各国の文化や料理等を紹介する座学及びワークショップを実施する。	1月 (全4回)
5	政治、経済に関する講座	政治や経済に関する地域を提供することで、市民の社会参画への意識の向上を図る。	政治、経済に関する講座を実施する。	1月 (全2回)
6	初心者向けパソコン講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	パソコンの操作方法を学ぶ講座を実施する。	4月～5月 (全5回)
7	職業能力の向上に関する講座	仕事に必要な知識を提供することで、市民の自己啓発の一助とする。	職業能力の向上に関する講座を実施する。	2月～3月 (全3回)
8	子ども向け自然観察講座	地域の動植物に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	近隣の山林において、動植物の観察会等を実施する。	6月 (全3回)
9	エネルギー、環境問題に関する講座 (中部電力共催)	環境問題等に関する知識を周知させることで、環境問題等に対する市民の意識の向上を図る。	環境問題等に関する講義と発電所の見学会を実施する。	6月 (全2回)
10	健康、医療に関する講座	健康や医療等に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	健康、医療等に関する講座を実施する。	2月 (全1回)
11	防災に関する講座(静岡市共催)	防災に対する行政の取り組みを周知させることで、防災に対する市民の意識の向上を図る。	防災に関する講座を実施する。	9月 (全2回)
12	冬のおたのしみ会(図書館共催)	児童に対して本に親しむ機会を提供することで、青少年の健全な育成に寄与する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を実施する。	12月 (全1回)
13	食育に関する料理講座	家庭で実践できる調理方法を紹介することで、食に対する意識の向上を図る。	料理講座を実施する。	2月 (全3回)
14	消費者問題、生活設計に関する講座	消費者問題等に関する知識を提供することで、市民の消費生活の安定と向上を図る。	消費者問題に関する講座を実施する。	4月 (全2回)
15	西奈の古文書 (静岡古文書研究会共催)	地域の歴史を調査及び発信することで、地域における歴史文化の振興とともに地域住民の学習意欲の向上を図る。	地域に残された古文書を調査研究し、その成果を発表するとともに冊子にまとめる。	2月 (全2回)
16	しずび出前講座(市美共催)	芸術の分野における専門性の高い知識を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	静岡市美術館学芸員による講演と美術館において展覧会を鑑賞する。	秋 (全2回)
17	ちひろ美術館展絵本の読み語り (静岡市美術館共催)	芸術の分野における専門性の高い知識を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	静岡市美術館との連携講座を実施する。	10月～11月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	スターウォーズ展大人の観望会 (静岡市美術館共催)	芸術の分野における専門性の高い知識を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	静岡市美術館との連携講座を実施する。	2月 (全1回)
19	郷土の学び方講座 (常葉大学共催)	高度な専門的知識や学習手法を提供することで、地域住民の学習意欲の向上を図る。	西奈地区の歴史や自然等に関する知識及びその学習方法を学ぶ講演会を実施する。	10月 (全3回)
20	歴史文化に関する講座	歴史文化に関する知識を提供することで、地域における歴史文化の振興とともに地域住民の学習意欲の向上を図る。	歴史に関する講演会を実施する。	9月～11月 (全3回)
21	あそぼうあそぼうABC (常葉短期大学共催)	児童に対して外国語に親しむ機会を提供することで、青少年の健全な育成に寄与する。	ゲーム等を通じて外国語を学ぶ講座を実施する。	7月～12月 (全6回)
22	コンサート事業 (近隣教育機関共催)	地域住民に気軽に文化芸術を鑑賞できる機会を設けることで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	近隣の教育機関による芸術文化鑑賞会を実施する。	12月 (全1回)
23	成人向け自然観察講座	地域の自然に関する知識を提供することで、自然環境に対する意識の向上を図る。	地域の草花に関する講座を実施する。	5月 (全2回)
24	成人向け本の魅力紹介講座 (図書館共催)	本の魅力、読書の魅力を紹介することで、図書館との複合施設である当施設の有効活用の一助とする。	成人向けに生涯学習の視点(哲学、歴史、文学等)で、本の魅力を紹介する講座を実施する。	9月 (全2回)
25	中高生向け本の魅力紹介講座 (図書館共催)	本の魅力、読書の魅力を紹介することで、図書館との複合施設である当施設の有効活用の一助とする。	中高生向けに本の魅力を紹介する講座を実施する。	8月 (全2回)
26	昔遊び伝承講座	異なる世代が互いの生活文化や価値観を共有する場とすることで、世代間交流の促進を図る。	高齢者層が若年層に対して昔の遊び方を紹介するための手法を学ぶ講座を実施する。	10月～11月 (全4回)
27	若年層向けダンス講座	集団で身体を動かす機会を提供することで、健康促進とともに受講者同士のコミュニティの創出を図る。	若年層向けのダンス講座を実施する。	4月～5月 (全4回)
28	木版画講座	芸術作品を制作する機会を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	木版画の制作方法を紹介するワークショップを実施する。	11月 (全4回)
29	水彩画講座	芸術作品を制作する機会を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	水彩画の技法等を学ぶ実技講座を実施する。	10月 (全4回)
30	地場産業学習講座 (フラワーアレンジメント)	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	静岡市の産業に関する座学やワークショップを実施する。	10月 (全2回)
31	地場産業学習講座(お茶)	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	静岡市の産業に関する座学やワークショップを実施する。	5月 (全2回)
32	地場産業学習講座(工芸、下駄)	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	静岡市の産業に関する座学やワークショップを実施する。	6月 (全3回)
33	地場産業学習講座(食材、料理講座)	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	静岡市の産業に関する座学やワークショップを実施する。	5月～6月 (全3回)
34	大学教授による講演会(静岡大共催)	高度な専門的知識を提供することで、地域住民の学習意欲の向上を図る。	大学教授等による講演会を実施する。	7月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	動物園に関する講座(静岡市共催)	行政の取り組みを周知させる場とすることで、行政課題に対する市民の意識の向上を図る。	日本平動物園職員による座学と動物園見学会を実施する。	1月 (全2回)
36	行政課題に関する講座(静岡市共催)	行政の取り組みを周知させる場とすることで、行政課題に対する市民の意識の向上を図る。	行政課題を扱った講座を実施する。	5月 (全2回)
37	行政課題に関する講座(静岡市共催)	行政の取り組みを周知させる場とすることで、行政課題に対する市民の意識の向上を図る。	行政課題を扱った講座を実施する。	7月 (全2回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	女性学級	女性の社会参画、仲間づくり。	女性のための各分野の講義や体験実習等を行う。	7月～12月 (全6回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)
4	行政団体との共催事業	行政団体と共催し、市民の社会福祉に寄与する。	社会福祉に関する講演会。	秋 (全5回)
5	生涯学習団体との共催事業	市民の生涯学習活動の支援。	生涯学習に関する講演会。	7月～11月 (全5回)
6	父と子のための育児支援講座	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	父子を対象とし、工作、体操などを体験する。	6月～10月 (全3回)
7	終戦70年 静岡空襲を聴く	終戦70年にあたり、静岡空襲の体験談などを聴き、平和への想いをあらたにする。	静岡空襲の体験談を、体験談をもとにした戯曲の朗読劇を聴く。SPACの俳優が参加する。	12月 (全1回)
8	映画講座	戦争と平和について理解を深める。	映画をとおして、戦争と平和について学ぶ。	秋 (全3回)
9	パソコン講座	市民のITリテラシー向上を図る。	初心者向けのパソコン講座。	1月～2月 (全5回)
10	ビジネス力向上講座	就労者、就労希望者に対するキャリア支援。	社会で役立つコミュニケーション能力を実践形式で学ぶ。	6月 (全3回)
11	ペン字・書道講座	社会人のビジネス力向上を図る。	ビジネスに役立つ書道を学ぶ。	11月 (全3回)
12	南部園芸入門①	自然保護意識の向上、花と緑のまちづくりを支援する人材育成	園芸の基礎を学ぶ。	10月～3月 (全5回)
13	リメイク講座	不要品の活用方法を学ぶことで環境問題への意識啓発を促す。	古布を使ってリメイク作品を作成する。	7月 (全2回)
14	行政団体との共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	6～9月 (全4回)
15	体幹トレーニング講座	健康意識の向上、体力増進を図る。	けが防止のための体幹トレーニング法などを学ぶ	冬 (全3回)
16	南部鍛錬講座	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	空手、自力整体、フープ、合気道等を体験する。	6月 (全6回)
17	柔軟なからだを目指そう！	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	心身を見つめ、柔軟な身体を目指すためのストレッチ等を体験する。	2月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	大人のフープレッスン	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	フープを使った体操などを体験する	冬 (全5回)
19	子育て支援講座	親子、同年齢の子を持つ親同士の交流を深める子育て支援。	子育てに関する講演会。	秋 (全3回)
20	親子フープ体操	未就学児の心身発達をサポートし、親子の交流を深める場を提供する。	親子でフープやボールを使った体操を体験する。	11月 (全3回)
21	こども料理教室	食を通じた児童の健全育成。	料理の基礎知識を学び、調理実習を行う。	12月 (全1回)
22	料理講座	若年層の学習支援、仲間づくり。	若年層を対象とした料理講座。	冬 (全3回)
23	世界の珈琲文化	国際関係、フェアトレードについて理解を深める。	世界の珈琲文化と、フェアトレードについて学ぶ。	冬 (全3回)
24	芹沢美術館共催「藍染講座」	地域の伝統文化を見直す機会と地場産業への理解を深める。	藍染を体験、芹沢銈介美術館を見学する。	冬 (全4回)
25	南部歴史塾	郷土の歴史について理解を深める。市民の学習支援。	静岡市駿河区周辺の中世から近世にかけての歴史を学ぶ。	1月 (全6回)
26	フラワーアレンジメント講座	日本の伝統文化を身近に体感し、想像力、情緒豊かな人間性を育む。	ドライフラワーで正月飾りを製作する。	12月 (全1回)
27	文学講座	古典文学について理解を深める。市民の学習支援。	古典文学について学ぶ。	11月 (全5回)
28	駿河湾をもっと知ろう 「海中写真でみる駿河湾」	さまざまな角度から駿河湾について学び、地域への理解を深める。	プロの海中写真家による作品をスライドで鑑賞しながら、体験談などを聴く。	7月 (全1回)
29	駿河湾をもっと知ろう 「駿河湾深層水」	さまざまな角度から駿河湾について学び、地域への理解を深める。	駿河湾深層水について実験をまじえた講義。講師は静岡大学理学部准教授 宗林留美。	7月 (全1回)
30	駿河湾をもっと知ろう 「津波」	さまざまな角度から駿河湾について学び、地域への理解を深める。	講師に東海大学海洋研究所所長 久保田雅久を迎え、津波のしくみを知ること、津波への心がまえを学ぶ。	7月 (全1回)
31	静岡の社会科見学①	地域産業について理解する。	地域の企業・工場等の見学。	夏 (全1回)
32	静岡の社会科見学②	新聞・ラジオ・テレビのメディアのしくみなどを理解する。	静岡新聞・SBS静岡放送の見学。	秋 (全1回)
33	静岡の社会科見学③	消防・防災について理解する。	静岡市石田消防署の見学と消防・防災活動の体験。	3月 (全1回)
34	講演会 「アメリカ先住民族の文化を知ろう」	音楽作品を通じてアメリカ先住民族の文化について触れ、民族の多様性の尊重、多文化共生について考える。	静岡音楽館AOIで演奏される楽曲にちなみ、アメリカ先住民族ナヴァホ族の文化を知る講演会。	1月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	めざせ！セミのぬけがら博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	8月 (全1回)
36	旧マッケンジー住宅演奏会 春の室内楽	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の名手たち」合格者を起用し、人材の育成を図る。	静岡音楽館AOIのオーディション「静岡の名手たち」合格者によるピアノ・リサイタル。	5月 (全1回)
37	旧マッケンジー住宅演奏会 秋の室内楽	静岡音楽館AOIが主管する「静岡・室内楽フェスティバル2015」の一環として開催、地域の文化財に対するより広い周知を図る。	アマチュアのアンサンブルによるコンサート。	10月 (全1回)
38	“この1曲”をとことん語る J.ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」の音楽	静岡市美術館と連携し、展覧会への理解を深める。	映画「スター・ウォーズ」の音楽についての講演会。	1月 (全1回)
39	日本美術史講演会	静岡市美術館との共催により、専門性を活かした講座を実施する。	静岡市美術館学芸員による講演会。	冬 (全3回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	おさだ家庭教育学級	親が自身を持って子育てに取り組んでいくために家庭教育に必要な知識を学び、子育てについて話し合い、親同士の仲間づくりを目指す。	家庭教育に係る知識の習得と、仲間づくりを目指す。	秋 (全5回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	広報紙を発行する。	通年 (全1回)
4	丸子川クリーン活動	連合町内会と連携し、地域との連携・つながりを強化する。環境美化と地域コミュニティの醸成をはかる。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
5	地域連携「地域人材を探る」	センター利用者や地域住民の中から、活躍する人材を探り、センターの活性化につなげる。	地域活性化事業を探る。	通年 (全1回)
6	にほんごおさだ	より住みやすいまちづくりの一環として地域に根差した国際交流を図る。	在住外国人への日本語学習指導。生活・悩み相談。	通年 (全1回)
7	男性講座	男性の家事参画を促す。	男性対象の講座を実施する。	秋 (全3回)
8	夏休み英語体験ALTとあそぼう	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
9	時間旅行	異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	静岡在住の外国人から、出身国の言語や風土を学ぶ。	秋 (全1回)
10	初心者パソコン講座	高齢者の情報リテラシーの向上を目指す。	基礎的なパソコン操作を学ぶ。	6月 (全5回)
11	情報リテラシー	巷にあふれる情報から自らに必要な情報を読み解く力を身につける。	報道の作られ方を学ぶ。	8月 (全2回)
12	働きたかシリーズ	職業に対する関心と理解を深める。	さまざまな働き方を学ぶ。	秋 (全3回)
13	理科自由研究	児童の科学への関心を高める。地元在住元教師らの研究活動の推進と地元人材活用。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
14	めざせ！セミのぬけがら博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	8月 (全1回)
15	海シリーズ(展示)	海の魅力を再発見する。	海関連の展示を実施する。	夏 (全1回)
16	親子でエコクッキング	料理づくりを通じて、環境について学ぶ。	親子で料理をする。	夏 (全1回)
17	パソコン3R	省エネ、省資源へ取り組むためのキーワードである3R(Reduce、Reuse、Recycle)を学ぶ。	パソコンを分解する。	5月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	いきいき健康講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	長生き栄養やメタボリックシンドローム対策の料理講座を実施する。	10月、11月、1月 (全3回)
19	防災講座	体験学習を通じて、東海地震の予備知識とし、地震に強い街づくりを目指す。	防災講座を実施する。	秋 (全1回)
20	親子でいっしょにリミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	4月、9月、12月 (全33回)
21	三世代講座	世代を超え一緒に楽しめる題材で、世代間交流を持つ機会をつくる。	三世代を対象に講座を実施する。	冬 (全1回)
22	長田の桃でフルーツタルトづくり	地元特産物の紹介を図り地産地消を推進する。	長田地区特産の桃を使い、フルーツタルトをつくる。	6月 (全3回)
23	世界の日本茶	静岡市で実施される全国お茶まつりに合わせ、お茶の普及を推進する。	お茶の講座を実施する。	11月 (全4回)
24	新生活1年生講座	効率的な家事の仕方を学び、ストレスのない生活づくりを手助けする。	生活に必要な知識を学ぶ。	冬 (全3回)
25	ライフプラン講座	知っておきたい金融リテラシーや生活設計等を学ぶ。	金融リテラシー、生活設計等を学ぶ。	秋 (全3回)
26	おさだ歴史ウォーキング	地域の魅力を再発見し、地域に対する理解と愛着を深め、心身の健康増進につなげる。	長田地区の歴史や史跡を歩いて訪ねる。	4月 (全1回)
27	郷土史講座	郷土史を通じて地域の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着をより一層深める	静岡市の魅力を歴史から学ぶ。	冬 (全3回)
28	施設見学	地域にある施設の紹介を通じ、地域の魅力の再発見につなげる。	地元の施設を訪ね、体験する。	8月 (全1回)
29	文学講座	文学を通じて地域の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着をより一層深める	静岡市の魅力を文学から学ぶ。	夏 (全3回)
30	伝統工芸講座	静岡市の伝統工芸や地場産業について理解を深める。	静岡の伝統工芸を学び、制作する。	秋 (全1回)
31	日本の美学	日本の良さを再発見する。	日本の美学を学ぶ。	秋 (全3回)
32	市美講座	財団の専門性を生かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	財団の専門性を生かした講座。	1月 (全2回)
33	クラシック音楽の歴史	財団の専門性を生かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	財団の専門性を生かした講座。	5月 (全3回)
34	ザ・俳句！ 十七音の世界	長田生涯学習センターにない分野の新規団体立ち上げを促進する。	俳句講座を実施する。	4月～5月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	おさだファミリーコンサート	センター利用団体に発表の場を提供し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	6月 (全1回)
36	おさだクリスマスコンサート	センター利用団体に発表の場を提供し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	12月 (全1回)
37	吹奏楽コンサート	地域学生の学習成果発表の場を提供する。若年層の生涯学習センター認知度を高め、来館のきっかけをつくる。	地域の学生によるコンサートを実施する。	冬 (全1回)
38	出前講座	地元住民の生涯学習センター認知度を高め、来館のきっかけをつくる。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
39	子どもの歌～皆で楽しく歌おう～	体操と歌を通して子どもの協調性を養うと共に、仲間作りを行う。	集中力を養う体操を行い歌を歌う。最終回に保護者に向けて発表会を行う。	12月～2月 (全5回)
40	海シリーズ(ウォーキング)	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援し、海の魅力を再発見する。	ウォーキングの仕方を学び、海沿いを歩く。	秋 (全1回)
41	海シリーズ(魚料理)	魚の調理法を学ぶことで、魚の美味しさを再認識する。	魚のさばき方、調理方法を学ぶ。	冬 (全2回)
42	海シリーズ(用宗漁港)	地域にある施設の紹介を通じ、地域の魅力の再発見につなげる。	用宗漁港を訪ね、体験する。	8月 (全1回)
43	海シリーズ(話)	海の魅力を知り、海への関心を高める。	海についての講演会を実施する。	冬 (全1回)
44	海シリーズ(南部生涯学習センターとの共催座学)	海の魅力を知り、海への関心を高める。	海についての講座を実施する。	9月 (全3回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	大里女性学級	学習と仲間づくり。	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担意識を見直し、仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	5月～3月 (全11回)
3	広報事業	生涯学習センターの諸事業を周知する。	展示を通じて学習機会を提供する。	4月～3月 (全1回)
4	プラチナ世代のための男の生き生き講座	高齢男性の地域参加等を促す。	退職後の男性を対象としたシリーズ講演会。	秋 (全3回)
5	人形劇あつぷっぷ公演	地域団体を支援すると共に、親子交流の機会を提供する。	地域の人形劇団体による公演。	6月、12月 (全2回)
6	パンダあつぷっブレんジャー	地域団体を支援すると共に、親子交流の機会を提供する。	複数の地域団体による子ども向けの公演。	8月 (全1回)
7	むかしあそび講座	世代間交流の場を提供する。	幅広い世代の講師を招き、子どもたちに遊びを教えながら交流する。	秋 (全2回)
8	夏のわくわく宝探し	地域の自然環境を再認識する。	地域の自然を利用した野外講座と、野外講座で得た素材による工作。	8月 (全2回)
9	育てて味わう蕎麦打ち講座	蕎麦栽培を通して自然に関する意識を高める。	大里中学校の協力を得て、特別支援学級の生徒と共にそばを栽培し、そば打ちを学ぶ。	9月～12月 (全4回)
10	静岡市共催事業	健康についての知識を深める。	健康に関する講演会。	10月 (全1回)
11	男のお手軽クッキング	男性に対して料理の知識を身に付けさせるとともに、利用団体を支援する。	男性向けの料理教室。	7月～9月 (全3回)
12	ママと一緒に美姿勢レッスン	子育てについて正しい知識を身に付ける。	親子で一緒に子育てに有用な知識を学ぶ。	11月 (全3回)
13	てごねからはじめるパン作り	調理を通し、食に対する正しい知識を身に付ける。	新規団体の立ち上げを視野に入れる、新分野での料理講座。	11月 (全3回)
14	静岡市共催事業	郷土について理解を深める。	静岡市との共催による講演会。	2月 (全1回)
15	木版画で年賀状	木版画の技術とともに、日本の伝統文化を学ぶ。	年賀状作りに使える木版画講座。	11月 (全5回)
16	千支だこ作り	凧づくりを通して、正月についての知識を学ぶ。	千支凧を製作するとともに、モチーフとなる千支等について学ぶ。	12月 (全1回)
17	歴史講座(もぐさ)	郷土の歴史について知識を深める。	歴史に関する講演会。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	文化教育事業	利用団体の活動を支援する。	利用団体と共同で事業を実施する。	通年 (全2回)
19	子育て講座	母親の育児に対する知識と理解を深める。	母親向けの育児講座。	冬 (全3回)
20	おもてなしのための気配り英会話	英語を学ぶと共に、海外の文化について理解を深める。	文化に関する解説を交えた英語講座。	冬 (全3回)
21	中学生がサポート！ パソコン入門講座	高齢者にパソコンの操作技術を広めるとともに、中学生との世代間交流の場を提供する。	大里中学校の生徒によるサポートを得たパソコン講座。	8月 (全2回)
22	お茶とお菓子で見る郷土	和菓子とお茶を通して郷土の食文化を学ぶ。	郷土の素材を使用した料理講座。	冬 (全1回)
23	富士山総合講座	富士山についての理解を深める。	富士山をテーマにしたシリーズ講演会。	冬 (全6回)
24	科学講座	科学技術に対して知識を深める。	科学に関する実験講座。	夏 (全2回)
25	駿府九十六ヶ町めぐり 北めぐりの巻	郷土に関する理解を深める。	郷土の史跡を巡るウォーキング講座。	5/16 (全1回)
26	ニューイヤーコンサート	利用団体に活動発表の機会を提供する。	利用団体によるコンサート。	1月 (全1回)
27	男の花講座	フラワーアレンジを通して男女共同参画の意識を深める。	男性向けのフラワーアレンジ講座。	夏 (全2回)
28	歴史講座	歴史についての教養を深める。	歴史に関する連続講演会。	夏 (全4回)
29	ビジネス美文字	ビジネスで使える習字の技術を育てる。	ビジネスで使える習字の講座。	6月 (全3回)
30	地震防災の心構えを学ぼう	防災に関する意識を高めるとともに、正しい知識を身に付ける。	防災に関する知識を学ぶ講座。	夏 (全1回)
31	女性のためのはじめてのDIY講座	男性が行うことの多い工作について、女性に対して参加の場を提供する。	女性向けの木工講座。	秋 (全2回)
32	文化協会共催講座	文化協会の協力を得て、市民の中で育まれた文化を広く周知する。	文化協会との共催による文化教養講座。	夏 (全8回)
33	大里中学校吹奏楽コンサート	中学生に活動発表の機会を提供する。	大里中学校吹奏楽部によるコンサート。	2月、6月 (全2回)
34	型絵染講座	郷土に縁の深い型絵染の技術を学ぶ。	型絵染の体験講座。	7月～9月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	大里園芸講座	自然環境に関する理解を深める。	実演を伴う園芸講座。	夏 (全4回)
36	行政連携事業	行政の進めている施策について市民の理解を深める。	行政との連携による講座。	夏 (全1回)
37	ダンス講座	身体を使った表現について学び、心身の健康につなげる。	市民文化会館との連携によるワークショップ	夏 (全3回)
38	科学館連携講座	自然科学に対する理解を深めると共に、静岡科学館を周知する。	科学館との連携による実験講座。	夏 (全2回)
39	保健福祉センター連携講座	思春期に関する正しい知識を周知する。	保健福祉センターとの連携による、思春期の子供に関する講座。	11月 (全1回)
40	季節に関する料理講座	季節の行事にまつわる料理と文化を学ぶ。	季節行事に関わる料理と体験の連続講座。	冬 (全2回)
41	“この1曲”をとことん語る A.C.ジョビン:イパネマの娘	音楽に関する教養を高めると共に、静岡音楽館の活動を周知する。	静岡音楽館の学芸員による音楽に関する講座。	7/24 (全1回)
42	パソコン初心者講座	情報リテラシーを向上させる。	初心者を対象にしたパソコン講座。	5月～6月 (全5回)
43	生活設計講座	経済に関する知識を身に付ける。	生活に密接に関わる経済講座。	秋 (全2回)
44	時事問題解説講座	時事問題に関して高度な知識を身に付ける。	専門家による時事問題解説講座。	秋 (全2回)
45	みのり大学公開講座	医療・健康に関する正しい知識を身に付ける。	静岡市との共催による医療講座。	冬 (全1回)
46	スポーツ心理学講座	ストレスへの対処法を学び、心身の健康を図る。	心理学の座学。	夏 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 小鹿学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	学習と仲間づくり。	5月～6月 (全5回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	通年 (全1回)
4	パパとつろう！母の日のプレゼント	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者で、母の日のプレゼントを作る。	5/9 (全1回)
5	ダンボールのおうち	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者で、ダンボールを用いて工作をする。	10月 (全1回)
6	国際関係講座	国際理解の推進を図る。	国や地域が持つ歴史や文化等について学習する。	9月 (全1回)
7	保護者のためのインターネット安全教室	パソコンやインターネットの適切な利用方法を学び、情報化推進の一助とする。	保護者を対象とした、情報リテラシー講座。	2月 (全2回)
8	ビジネススキルアップ講座	社会人に対するキャリア支援。	社会で役立つスキルアップ講座。	5/16 (全1回)
9	夏休み子どもサイエンス講座	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	8月 (全1回)
10	子どもサイエンス講座	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	2月 (全1回)
11	めざせ！セミのぬけから博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	8月 (全1回)
12	自然を楽しむ暮らしの手しごと～春夏～	自然環境について考える機会を提供する。	ものづくりを通して、身近な自然に親しむ。	4月～9月 (全6回)
13	自然を楽しむ暮らしの手しごと～秋冬～	自然環境について考える機会を提供する。	ものづくりを通して、身近な自然に親しむ。	10月～3月 (全6回)
14	シニアのための体力UP講座	高齢者の健康増進の一助とする。	ストレッチや簡単な筋力トレーニングを実践する。	6/2～8/18 (全6回)
15	アロマ講座(昼)	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	1月～2月 (全6回)
16	アロマ講座(夜)	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	6月～7月 (全6回)
17	健康講座	市民の健康増進を図る。	自彊術に挑戦する。	1月～2月 (全4回)
18	男性ヨガ(夜)	市民の健康増進を図る。	男性を対象としたヨガ講座。	9月～10月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
19	健康講座	市民の健康増進を図る。	健康体操等を行う。	11月 (全2回)
20	料理講座	食を通して、市民の健康増進を図る。	薬膳料理について学び、調理する。	10月 (全2回)
21	行政との協働講座	防災意識の向上と知識の習得を図る。	日常の防災対策についての講演会。	9月 (全1回)
22	ベビーとママの体操	子育て支援と仲間づくりの促進。	母(保護者)と子どもと一緒に簡単な体操を行う。	11月 (全4回)
23	こどもアート講座	ものづくりを通して子どもの創造性を養い、健全な育成を促す。	子どもを対象とした工作講座。	8月 (全3回)
24	大学教授による食育講座	大学と連携して事業を実施することで、より専門的な内容の講座を提供する。	大学教授による食育講座。	7月 (全1回)
25	ライフプランニング講座	市民の利益の擁護を図る。	専門家による生活設計講座。	9月 (全3回)
26	駿河の古文書	地域の歴史に触れることで、文化財保護意識の向上を図る。	古文書の読解を通して、地域の歴史について考える。	6/4～7/9 (全6回)
27	行政との協働事業	静岡市と協働で事業を実施することで、連携強化を図る。	まちづくりや現代的課題解決に向けた行政の取り組みについて学び考える。	3月 (全1回)
28	静岡音楽館との連携によるコンサート	財団の専門性を活かした事業を展開し、市民の文化、芸術の振興を図る。キナナルスキナナルプロジェクト事業。	静岡音楽館が推奨する気鋭の演奏家によるファミリーコンサート。	11/7 (全1回)
29	静岡市美術館との連携事業	財団の専門性を活かした事業を展開し、市民の文化、芸術の振興を図る。	大学教授による講義と静岡美術館展覧会見学。	10月 (全2回)
30	子どもたちが演じる静岡の民俗芸能	財団の専門性を活かした事業を展開し、市民の文化、芸術の振興を図る。	静岡県内の寺社仏閣で行われる奉納舞についての講演会。	6/11 (全1回)
31	大学教授による公開講座①	大学と連携して事業を実施することで、より専門的な内容の講座を提供する。	専門的学術研究について学ぶ。	8月 (全1回)
32	大学教授による公開講座②	大学と連携して事業を実施することで、より専門的な内容の講座を提供する。	専門的学術研究について学ぶ。	10月～11月 (全1回)
33	映画講座	市民の教養の向上を図る。	映画に親しみ理解を深める。	11月 (全2回)
34	ものづくり講座	ものづくりを通して、市民の教養の向上を図る。	手工芸品を作成する。	11月 (全2回)
35	男の趣味講座	男性の教養の向上を図る。	余暇を充実させるための実技・教養を学ぶ。	2月 (全3回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送ることを目的とする。	60歳以上の高齢者を対象とし、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～2月 (全18回)
2	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子の保護者を対象にした学習と仲間づくり。	10月～12月 (全5回)
3	広報事業	地域住民に施設や学習団体、地域情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体、地域情報の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全4回)
4	行政との協働事業(防災)	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	防災、被災時対応、救命救急等について学ぶ。	2月 (全1回)
5	めざせ！セミのぬけがら博士	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻から種類の見分け方を学び、自然環境について考える。	8月 (全1回)
6	財団内連携事業 (市美 SW展 おとなの観望会)	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	屋外での星座観察会等の実施。	1月～2月 (全2回)
7	アカデ美和子どもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、学区にとらわれない仲間づくりを促進する。	現代的課題や地域理解などを幅広く学ぶ。	4月～10月 (全13回)
8	煎茶道	地域の特産品(茶)をPRすることを通して美和地域への親しみを深めるとともに、静岡が誇る茶文化を見直す機会とする。	煎茶道及び茶文化の歴史文化を学び実践する。	9月～10月 (全7回)
9	足久保で自然観察 ～とんぼを探そう～	地域の自然観察・体験を通じて、子どもの健全な育成に寄与する。	諸ヶ川池の自然観察。	5月 (全1回)
10	家族で作る料理講座	児童の料理・食に関する意識向上を促すとともに、家族で協力して作業を行うことを通じて協調性を養う。	児童とその保護者対象の料理講座。	6月 (全1回)
11	美和歴史めぐり～松野編～	地域の歴史・文化についての理解を深めると共に、ウォーキングにより健康増進を図る。	歴史テーマに基づき名所旧跡を学ぶ。	8月 (全1回)
12	ダンスレッスン	ダンスを通じて、自己表現をすることの楽しさを知る機会とするとともに、コミュニケーションを通じた社会への適応力を育む。	成人女性を対象としたダンス講座。	7月～8月 (全4回)
13	男性向け健康体操講座	軽運動を通して、健康増進を図る。	男性向け健康体操講座の実施。	6月～7月 (全5回)
14	地域ふれあい交流会	高齢者と子どもの交流会を行うことで、異世代間のコミュニケーションと地域の活性化を図る。	高齢者と子どもの交流を図るためのレクリエーションや発表会の実施。	8月 (全2回)
15	親子であそぼう！楽しい3B体操	親子向けの体操講座を通して、親子間のコミュニケーションの増進と子どもの健全な育成に寄与する。	親子向け3B体操講座の実施。	4月～5月 (全3回)
16	子ども向け将棋講座	伝統的なゲームである将棋の普及を通じて、子の健全な育成を図る。	子ども向けの将棋講座の実施。	11月～12月 (全5回)
17	経済金融プロジェクト	金銭に関する学習を通じて、市民の生活向上に寄与する。	経済・金融学習の実施。	2月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	美和児童館との共催事業	児童の健全な育成に寄与すると共に、世代間交流の場とし、地域の活性化を図る。	異世代間交流を目的としたレクリエーションの実施。	9月～10月 (全2回)
19	時事問題講座	講演会等を通じて、時事問題に関する理解を深める。	時事問題に関する講演会の実施。	冬 (全2回)
20	キッズ・エンジニア	子どものものづくりに対する興味関心や情報リテラシーの向上を図るとともにキャリア観を育成する機会を提供する。	高学年の子ども向けの情報リテラシーや職業意識を向上させる事業の実施。	2月 (全2回)
21	初心者向けパソコン講座	高齢者のITリテラシー向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのパソコン講座。	11月～12月 (全5回)
22	地産地消料理講座	地元食材を利用した料理実習を行い、地産地消への関心を高める。	地元食材を利用した料理講座。	12月 (全2回)
23	伝統工芸講座	日本の伝統工芸を学ぶとともに作品作りを通じて自己肯定・自己受容を促す。	日本の伝統工芸を学ぶ。	12月～1月 (全4回)
24	静岡大学公開講座	高等教育機関が有する専門性を活用した講演会を通じて、現代的課題や各種知見の向上を図る。	大学教授等による講演会の実施。	2月 (全2回)
25	歴史講演会	地元の歴史を学ぶことで、地域について興味関心を高めるとともに、郷土・静岡への誇りと愛情を育む一助とする。	歴史講演会の実施。	3月 (全2回)
26	大正琴で奏でる懐かしの名曲	利用者団体とともに大正琴を通じて仲間づくりの促進と団体活動の活性化に繋げる。	大正琴・文化等の講座。	4月～5月 (全3回)
27	男性向け料理講座(スイーツづくり)	男性対象の料理講座を実施することで、男女共同参画を推進する。	成人男性向け料理講座。	12月 (全2回)
28	ネクタイ1本で作るショルダーバッグ	利用者団体とともに古着等を活用したリメイク術を学ぶことを通じて、リサイクルへの意識を高め、団体活動の活性化に繋げる。	古ネクタイを活用したポーチづくり講座。	4月～5月 (全3回)
29	はじめての水彩画レッスン	利用者団体とともに絵画制作を通じて仲間づくりの促進と団体活動の活性化に繋げる。	初心者向けの水彩画講座。	5月～6月 (全5回)
30	わくわく劇場	観劇等を通して人々の豊かな感受性を育み、施設の活性化と地域づくりを図る。	子育て世代を中心に幅広い世代に親しまれる演目を行う。	3月 (全1回)
31	フラワーアレンジメント 花のある暮らし	利用者団体とともにフラワーアレンジメント体験を通じて仲間づくりの促進と団体活動の活性化に繋げる。	フラワーアレンジメント体験講座。	6月～7月 (全3回)
32	生涯学習団体との共催事業 (美和ヨガ)	利用者団体とともにヨガを通じて仲間づくりの促進と団体活動の活性化に繋げる。	ヨガ講座の実施。	秋 (全4回)
33	アカデ美和写真講座	利用者団体とともに写真の撮影技術やパソコン加工技術の向上を通じて仲間づくりと団体の活性化を促進する。	写真講座の実施。	4月～5月 (全3回)
34	異世代交流DJ講座(年配者向け)	音楽を活用し、異世代間の交流を図る。	年配者層向けのDJ講座の実施。	10月～11月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	みのり大学公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する。	12月 (全1回)
36	異世代交流DJ講座(若年者向け)	音楽を活用し、異世代間の交流を図る。	若年層向けのDJ講座の実施。	9月～11月 (全4回)

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座 (1) 1からはじめるパソコン入門 Win7①～④ (2) 1からはじめるパソコン入門 Win8①～③ (3) ワード入門①～⑤ (4) ワード中級①～② (5) はじめてのエクセル①～⑥ (6) エクセル入門①～⑤ (7) エクセル中級①～③ (8) パワーポイント入門①～④ (9) アクセス入門①	勤労者のパソコン技術の向上を図る。	パソコンの基礎から、オフィスソフトの使用方法について学ぶ。初級者、中級者を対象とする。	通年 (全207回)
2	フィットネス講座 (1) 入門エアロビクス①～④ (2) 初級エアロビクス①～④ (3) 中級エアロビクス①～④ (4) 入門ヨガ木曜①～④ (5) 火曜ヨガ①～④ (6) 金曜ヨガ①～④ (7) エクササイズ①～④	勤労者の健康増進、体力向上、余暇充実を図る。	初級者、中級者を対象としたエアロビクス、ヨガ、エクササイズ講座。	通年 (全280回)
3	トレーニング指導事業 ストレッチ講座	勤労者の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器の使用方法やストレッチの方法など効果的なトレーニング方法について指導する。	通年 (全150回)
4	来・て・こ祭 健康づくり体験会	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12月 (全1回)
5	初心者対象パソコン相談室	勤労者等のパソコン技術の向上及び市民活動団体との連携強化を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑問にアドバイスを行う。	通年 (全12回)
6	フィットネス 体験講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	初心者を対象にフィットネス講座を行う。	9月 (全4回)
7	健康増進講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	栄養と運動の両面から健康を考える体験学習を行う。	7月 (全1回)
8	キャリアアップ講座	勤労者等の労働に関する課題に取り組む。	労働問題(就労、雇用、メンタルヘルス等)や資質向上に関する講座を行う。	1月 (全2回)
9	活力アップ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生活の充実に関する講座を行う。	6月 (全3回)
10	広報事業	施設や事業の紹介等を行う。	施設や事業の紹介等について広報紙を発行する。	通年 (全4回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期) はじめてのパソコンWindows7	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
2	初心者教室(前期) はじめてのパソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
3	初心者教室(前期)鉛筆デッサン	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	鉛筆デッサンの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
4	初心者教室(前期)マジック	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	マジックの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
5	初心者教室(前期)唱歌	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	合唱の基本を学び、様々な唱歌を歌う。	4月～9月 (全12回)
6	初心者教室(前期)健康体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	音楽、マット、ボール等を使ったエクササイズを行う。	4月～9月 (全12回)
7	初心者教室(後期) はじめてのパソコンWindows7	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
8	初心者教室(後期) はじめてのパソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
9	初心者教室(後期) 張子人形づくり	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	(美術/手芸) 張子人形づくりの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
10	初心者教室(後期)折り紙	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	(美術/手芸) 折り紙の基本を学び様々な折りを楽しむ。	10月～3月 (全12回)
11	初心者教室(後期)昔遊び	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	昔遊びを楽しみ伝承法を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
12	初心者教室(後期)書道	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	書道の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
13	初心者教室(後期)健康エクササイズ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	健康エクササイズの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
14	健康講座 でん伝体操	高齢者の健康増進及び介護予防。	でん伝体操やカラオケ体操等による健康づくり講座。	6月 (全2回)
15	健康講座 ふまねっと運動	高齢者の健康増進及び介護予防。	ふまねっと運動による健康づくり講座。	9月 (全2回)
16	健康講座 リンパマッサージ	高齢者の健康増進及び介護予防。	リンパマッサージによる健康づくり講座。	11月 (全1回)
17	歴史講座	地域の歴史文化を学び、郷土理解を深める。	地域の歴史文化に関する連続講座。	5月～6月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	コンサート事業	音楽を通じて高齢者と学生や地域で活動する団体との世代間交流を図る。	吹奏楽部や音楽サークル等による演奏会。	3月 (全1回)
19	終活講座 財産と相続のはなし	正しい知識を得て準備することで、先々の不安を解消し今をよりよく生きる助けとする。	ファイナンシャルプランナーによる財産や相続に関する講義。	10月 (全2回)
20	健康生活相談事業	福祉医療の専門家による相談窓口を設け、情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康・生活に関する相談を受け付ける。	通年 (全24回)
21	広報事業	情報提供及び広報。	広報紙「小鹿だより」の毎月1300部発行及びホームページへの掲載。	通年 (全12回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高等学校、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時
2	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時
3	関連事業－ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。展覧会の内容により、親子向けギャラリートーク等も実施。	毎展覧会 (全12回)
4	関連事業－講演会事業	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	各展覧会随時 (全8回)
5	関連事業－コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への来館を促し、新たな美術文化の受容層の拡充を図る。また、美術館という空間でコンサートを実施することにより、市民の展覧会、作品等に対するさらなる興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだコンサート。	各展覧会随時 (全2回)
6	関連事業－制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	各展覧会随時 (全2回)
7	交流事業－共同事業 Kids Art Project Shizuoka	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館の6館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年 (全1回)
8	交流事業－コンサート事業	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、“音楽”という切り口から、美術館への来館を促し、新たな美術文化の受容層の拡充を図る。	誰もが気軽に参加しやすいコンサートを交流ゾーンにて実施。	秋 (全1回)
9	交流事業－シネマ上映事業 Shizubiシネマアワー	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、“映画”という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	主として、開催中の展覧会にちなんだテーマのアートフィルム等を2～3本程度上映。	春、夏、冬 (全4回程度)
10	交流事業－講演会事業 連続トークイベント 「ピーター・バラカンの音を見る。アートを聴く。」	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、アートにちなんだトークイベントや講演会を実施し、美術館への新たな来館を促すとともに、市民の芸術文化に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	誰もが興味をもちやすいテーマを設定し、外部講師等を招聘したトークイベントや講演会等を実施する。	秋 (全1回)
11	交流事業－連携事業 (キニナルスキニナルプロジェクト)	財団各施設の専門性を活かした連携して事業を行うことで文化に触れる機会を拡充し、特に次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	キニナルスキニナルプロジェクト又は三館共同事業として実施予定。	未定 (全1回)
12	交流事業－ワークショップ事業 その他ワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを開発することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日に合わせて、家族や大切な人へのプレゼントを作る「プレゼントワークショップ」シリーズ及び祭事や年中行事をとおして季節を感じ、それをかたちにする、「暦とあそぶワークショップ」シリーズ。	春、夏、秋、冬 (全5回程度)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	交流事業－ワークショップ事業 しずびチビッコプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした「アート×保育」の独自アートプログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与えるとともに、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	毎展覧会 (全6回)
14	交流事業－ワークショップ事業 しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて15日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	夏、春 (全2回)
15	静岡・音楽館×科学館×美術館共同 事業－コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	未定 (全1回)
16	静岡・音楽館×科学館×美術館共同 事業－講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	未定 (全2回)
17	交流事業－キニナルスキニナルプロジェクト(鑑賞型)	財団各施設の専門性を活かした連携して事業を行うことで文化に触れる機会を拡充し、特に次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	ちひろ美術館コレクション展が主幹事業。その他、芹沢展、スター・ウォーズ展にあわせ、講演会、上映会、コンサート等を実施予定。	通年 (未定)
18	交流事業－キニナルスキニナルプロジェクト(参加型)	財団各施設の専門性を活かした連携して事業を行うことで文化に触れる機会を拡充し、特に次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	ちひろ美術館コレクション展が主幹事業。その他、芹沢展にあわせ、ウォークツアー等を実施予定。	通年 (未定)

3 市民の自発的な文化活動促進事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	平成27年度静岡市民文芸	市民の文芸活動発表の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年 (全1回)
2	第13回静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全1回)

(文化活動助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化活動事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年 (全1回)

(市民ギャラリー)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催により、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展を行う。	10月～11月 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンス・ナビゲーター事業	当館事業・運営への市民参加(市民参画)を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるよう支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援 ④各種教室支援	随時
2	サイエンス・ナビゲーター全体研修会	科学館ボランティアの、事業運営やコミュニケーション活動、接客等にかかわる技能や知識の向上を図る。	講演やワークショップ、他館との情報交流などにより、科学館ボランティアのスキルアップに必要な各種情報を提供する。	春、秋 (全2回)
3	サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民グループが活動成果の発表や情報交換などを通じ、取り組みを一層楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式での活動発表と、参加者を含めた市民への情報啓発として先進地の活動家や研究者などを招いた講演等の実施。	2/27、28 (全1回)

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	アイセルわいわい祭り	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)
2	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	展示。	通年 (全4回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	西部生涯学習センターまつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	芸能発表会、作品展示、体験教室など夏の恒例行事。	夏 (全1回)
2	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	パネル展等展示事業を実施する。	通年 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	まつり事業	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供	1/31 (全1回)
2	展示事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ほくぶ文化祭・健康まつり	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用者団体による学習成果の発表と交流機会の提供。	7月 (全1回)
2	芸能祭	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用者団体による芸能発表を行う。	7月 (全1回)
3	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	生涯学習に関するパネル等を展示する。	4月～3月 (全1回)

(薫科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	薫科生涯学習センター文化祭	薫科生涯学習センター利用団体に学習成果の発表の機会を提供する。薫科複合施設から地域に向けて生涯学習活動の発信と成果報告を行い、地域の文化振興に寄与する。	薫科生涯学習センター利用団体によるステージ部門、体験&社交ダンス部門、展示部門、図書館部門の発表会。	10月 (全1回)
2	展示事業	展示スペースを貸出しすることにより、利用者の日頃の成果発表の場とする。	利用者向けの展示スペース貸出し事業。	通年 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第21回竜南地域小中学生俳句大会(展示)	地域の小中学生の俳句作品を地域に対して披露する場とすることで、文化を通じた地域住民の交流の促進を図る。	小中学生の俳句作品の展示会を実施する。	10月～11月 (全1回)
2	にしな文化祭	市民に生涯学習に触れる機会を提供することで、多くの市民が交流する場の創出を図り、地域の中核施設とするための一助とする。	当施設を利用する生涯学習団体による活動成果の発表会を実施する。	11月 (全1回)
3	にしな文化祭・ステージ部門(学習発表会枠)	生涯学習団体に対して学習の成果発表の場を提供することで、施設利用者の学習意欲の向上を図り、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	当施設を利用する生涯学習団体による活動成果の発表会を実施する。	11月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	センター利用団体の生涯学習活動支援、学習成果の発表機会の提供	センター利用団体の作品展示。	通年 (全1回)
2	展示事業 みなみ芸術祭	センター利用団体の生涯学習活動支援、学習成果の発表機会の提供。	センター利用団体の作品展示。	秋 (全1回)
3	駿河区リレー展示事業	駿河区の魅力づくり事業のひとつである、地域の特性のPR活動の機会を創出することを支援する。	駿河区写真コンテストの作品展示を実施する。	秋 (全1回)
4	なんぶフェスタ	センター広報、センター利用団体の学習成果の発表機会の提供。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	8月 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	7月 (全1回)
2	長田音楽祭	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)
3	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。 展示を通じて生涯学習の認知を高める。	生涯学習等の展示を実施する。	通年 (全1回)
4	駿河区リレー展示事業	駿河区の魅力づくり事業のひとつである、地域の特性のPR活動の機会を創出することを支援する。	駿河区写真コンテストの作品展示を実施する。	夏 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	フィエスタ大里	学習成果の発表と、交流機会の提供	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	10月 (全1回)
2	駿河区リレー展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	2階、3階ロビーを利用した展示事業。	秋 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こ祭	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	12/12 (全1回)
2	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	市民団体の成果発表や行政の情報発信のための展示を行う。	通年 (全2回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	11月 (全1回)
2	美和ふれあいのつどい ～活動発表会～	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	11月 (全1回)
3	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	展示事業の実施。	通年 (全1回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12月 (全1回)
2	展示事業	高齢者の生涯学習活動支援。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年 (全1回)

4 支援育成事業

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第5回アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)	静岡のアマチュア・アンサンブルが無審査で24組出演。	8/9 (全1回)
2	第16回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集」事業 入川舜 ピアノ・リサイタル	地域の音楽家の支援。	平成26年度の応募・審査において採択された「企画募集」事業。	11/21 (全1回)
3	第10期ピアニストのためのアンサンブル講座	プロフェッショナルな演奏家の育成と地域のピアニストへの啓発(特色ある事業の実施)	全国から受講生を募集し、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する。	7/11～12/27 (全10回)
4	第20回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的なオーディション。	6/13、14 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学コミュニケーター育成講座	最先端の事項を含む科学技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画・展開をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	5月～7月 9月～2月 (全12回)
2	担い手育成ワークショップ(仮)	科学普及の担い手育成を目指し、意欲ある市民の資質向上を目指す研修機会を提供する。	学校教育・社会教育に関わる、又は関わりたい市民向けの講話・ワークショップ形式の研修。	秋 (全2回)
3	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、職業についての理解を図り、必要な知識や技能を身に付けるための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時
4	静岡県高校生ロボット競技大会(仮) (共催:静岡県工業高等学校長会)	高校生のロボット工学への知識の拡大と技術の向上を目指すとともに、将来の進路選択につながるキャリア教育の場とする。	静岡県内の工業高校が出場するロボットの競技大会を開催する。電子工学科中心のMCR部門、制御工学科中心のPLC部門。	12/12 (全1回)
5	職場体験学習	職場体験生に科学館スタッフの仕事を体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務等の実施。	随時
6	社会体験研修	小学校、中学校・高等学校の教員に対して、科学館の業務を体験研修する機会を提供し、教員としての資質向上を図る。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	利用団体との共催事業① おもてなしの中国語	市民団体との協働企画講座。団体の専門分野を通じ受講者の交流を行い、市民団体への参加を促し、新規団体の育成を図る。	初級の中国語講座。	4/16～5/14 (全5回)
2	利用団体との共催事業②	団体の専門分野を通じ受講者の交流を行い、市民団体への参加を促す。	団体の専門分野で実施。	9月～10月 (全3回)
3	「西部パソコンサロンへようこそ」支援者養成講座	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進する「西部パソコンサロンへようこそ」で活躍する市民ボランティアの養成。	パソコンボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティアの実践。	6/6、6/13 (全2回)
4	かるがもレスキューとの共催講座「かるがも親子のお料理ごっこ」	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	育児サークル「かるがもレスキュー」との共催事業。未就学園児から小学生までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	4/24 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	かるがもレスキューとの共催講座「かるがも親子のお料理ごっこ」	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	育児サークル「かるがもレスキュー」との共催事業。未就学園児から小学生までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	5/15、6/19 (全2回)
6	かるがもレスキューとの共催講座「かるがも親子のお料理ごっこ」夏	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	育児サークル「かるがもレスキュー」との共催事業。未就学園児から小学生までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	7月～9月 (全3回)
7	かるがもレスキューとの共催講座「かるがも親子のお料理ごっこ」秋	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	育児サークル「かるがもレスキュー」との共催事業。未就学園児から小学生までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	10月～12月 (全3回)
8	かるがもレスキューとの共催講座「かるがも親子のお料理ごっこ」冬	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	育児サークル「かるがもレスキュー」との共催事業。未就学園児から小学生までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	1月～3月 (全3回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	協働事業講座(中国語)	生涯学習団体と協働し、市民の生涯学習活動を推進する。	生涯学習団体と協働して講座を実施する。	4/9～5/21 (全6回)
2	自然観察探検隊 観察発表会	各自然観察探検隊の合同発表を通じて、「子ども広場」等、自然観察員としてのボランティアスタッフの育成を図る。	各自然観察探検隊の合同発表会を行う。各シリーズで知識を得た発表者は「麻機遊水地ネイチャーマスター」の称号を得る。	3月 (全1回)
3	地域交流会 (人財育成:慰問講座)	演芸技術を取得し、市民のまちづくりの一助とする。	各種演芸を学び施設の方との交流を図るため演芸を披露する。	11月 (全4回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	認知症サポーター養成講座	認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの促進につなげる。	認知症を理解しサポートする方法を学ぶ。	11月 (全2回)

(葦科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	公募事業	協働企画運営公募事業で応募のあった団体と共催で事業を行うことにより、今後の団体活動の活性化に繋げていくことを目的とする。	協働企画運営公募事業で応募のあった事業の開催。	4月～12月 (全4回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	編み物体験講座 (団体育成講座)	生涯学習団体の発足を促す場とすることで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	生涯学習団体の発足につながる講座を実施する。	10月 (全4回)
2	パッチワーク、トールペイント 等体験講座(団体育成講座)	生涯学習団体の発足を促す場とすることで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	生涯学習団体の発足につながる講座を実施する。	10月 (全4回)
3	生涯学習団体との共催講座 (施設利用団体共催)	生涯学習団体の活動を周知させる場とすることで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	生涯学習団体と協働企画運営する講座を実施する。	秋 (全4回)
4	生涯学習団体との共催講座 (施設利用団体共催)	生涯学習団体の活動を周知させる場とすることで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	生涯学習団体と協働企画運営する講座を実施する。	冬 (全4回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	盆栽講座	生涯学習団体の活動支援、育成。	山野草の寄せ植えで盆栽をつくる。	秋 (全1回)
2	はじめての登山	生涯学習団体の活動支援、育成。	登山に関する正しい知識を身につける。	5月 (全2回)
3	絵手紙講座	生涯学習団体の活動支援、育成。	水彩で季節の花を描く。	6月 (全3回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	長田生涯学習センター 利用者団体連絡会総会イベント	地域住民の方に利用者団体連絡会と生涯学習センターの認知を高め、利用するきっかけを作る。	長田利用者団体連絡会とイベントを実施する。	3月 (全1回)
2	協働企画講座	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	7月 (全4回)
3	十返舎一九生誕250年記念 講演	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	駿河十返舎一九研究会と連携し、講演会を実施する。	9月 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こおはなしの森	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	市内で活躍する読み聞かせ活動団体等によるおはなし会。	5月～3月 (全10回)
2	「来・て・こ」で月1工作体験	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	親子を対象とした工作講座。	4月～3月 (全12回)
3	「来・て・こ」で月1料理教室	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	親子を対象とした料理講座。	4月～3月 (全12回)
4	妊娠を考える女性のための 食育教室	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	妊娠を考える女性のための食育講座。	4/18 (全1回)
5	おはなしフォーラム	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域の読み聞かせボランティア団体が、合同でおはなし会を開催する。	3月 (全1回)
6	ベビーマッサージ①	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	乳幼児を対象とし、ベビーマッサージを実施する。	4/16～5/28 (全4回)
7	ベビーマッサージ②	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	乳幼児を対象とし、ベビーマッサージを実施する。	10月～11月 (全4回)
8	コンサート①	地域教育機関との連携による文化活動の推進。	コンサート。(静岡大学アウトリーチ研究会)	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	簡単！身体ほかほかエクササイズ教室	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	冷え対策を目的とした、軽体操を実施する。	6/13～8/22 (全6回)
10	はじめての読み聞かせ (養成講座)	地域で活躍する人材の育成に寄与する。	読み語りについて学び、実践する。	10月 (全3回)
11	静大学生との協働講座	地域で活躍する人材の育成、活動支援。	大学生と協働で行う、市民を対象とした教養講座。	11月 (全1回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学コミュニケーター育成講座 受講者活用講座	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	科学WSの実施及びアカデ美和まつりへのブース出展。	10月～11月 (全3回)
2	初級パソコン講座	地域団体と学生ボランティアのサポートによるパソコン講座を通じて、情報化社会への適応を促すとともに異世代間の交流を図り、相互理解を得る。	初心者を対象としたパソコン実技講座。	8月 (全2回)
3	美和農業体験 ～静岡いちご編～	農作業のボランティアを行うことで、農業や農産物への理解を深めるとともに就農について考える機会を提供する。	地元農家の手伝いを通じて農産物の生産方法を学ぶ。	6月～1月 (全4回)
4	人材育成事業	子どもの育成に携わる人材を養成することでまちづくりや地域の活性化に繋げる。	H28年度事業ボランティア育成事業。	1月～3月 (全5回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	認知症サポーター養成講座	認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの促進につなげる。	認知症を理解しサポートする方法を学ぶ。	8月 (全1回)

5 連携事業

(文化活動助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ストリートフェスティバル・イン・シズオカ実行委員会支援	実行委員会による自主運営に向けた方策の模索等を行い、独立した市民活動の成立を目指す。	ストリートフェスティバルを独力で実施できるよう実行委員会を支援。	通年 (全1回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	マリナートカップ2015 静岡市吹奏楽コンクール(仮題)	静岡市の吹奏楽の裾野拡大とレベルアップを目的に演奏技術向上の研鑽の場とする。	市内の中学、高等学校の吹奏楽部を対象とした、コンクールの実施。	6月 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡大学公開講座①	高等教育機関との連携により、市民にその研究成果を還元する。	教育現場における音楽指導法に関する講座を実施。(葵生涯学習センター、静岡大学連携事業)	7/31、8/4、25 (全3回)
2	静岡大学公開講座②	高等教育機関との連携により、市民にその研究成果を還元する。	教育現場における音楽指導法に関する講座を実施。(葵生涯学習センター、静岡大学連携事業)	8/5、12、13 (全3回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡県高等学校生徒理科学研究発表大会(仮) (共催:静岡県高等学校文化連盟)	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の高校自然科学系部活動によるパネル発表と、県東・中・西部各支部大会から選抜された高校によるプレゼンテーション。上位大会に向けた審査を行う。	秋 (全1回)
2	教員のための博物館の日in静岡	地域に根差した博学連携の促進に向け、当館が有する教育資源の学校教育における活用を提案し、教員の事業力向上と施設利用の機会を広げる。	中部地域へのアウトリーチを軸に研修を展開する。	8月
3	学校等研修支援	幼稚園・保育園・小・中学校・高等学校等の教員や関係者、科学教育に携わる団体向けに「科学」や「自然」を題材として研修を行い、理科教育の振興を図る。	館のプログラム・会場・機材等を活用した学校研修の支援。	随時
4	葵区・駿河区公私立保育園絵画展 (共催:静岡市保育士会ときわ支部会・絵画展実行委員会)	静岡市内の保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図るとともに、色彩・造形表現から観察やものづくりへの意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市の保育園の園児が制作した絵画や造形物を展示する。	10/31～11/15 (13日間) (13日間)
5	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア (共催:静岡県教育研究会技術・家庭科教育研究部)	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識の高まりを促す。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/21 (全1回)

6 調査研究事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市所蔵彫塑等作品調査補助事業	静岡市の美術収蔵品の適切な維持を図る。	市が所蔵する彫塑等の作品の台帳編纂及びその活用方法の提案を行う。	随時

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	演劇・舞踏に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、舞台芸術に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種ホール事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	随時